

調布市

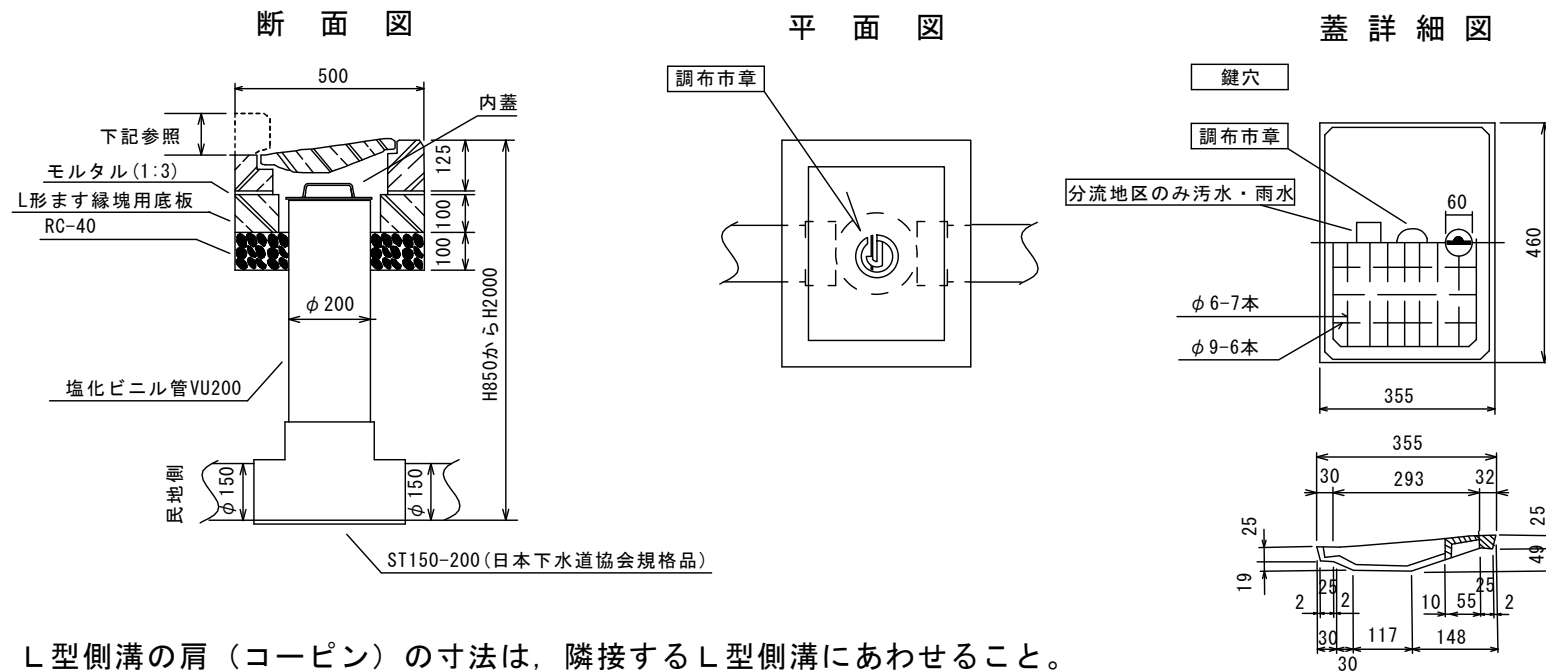
下水道施設構造図

令和5年3月17日

小型公共ますφ200(L型) 標準構造図

内径200×深さ850から2000まで

取付管 φ150VU



L型側溝の肩（コーピン）の寸法は、隣接するL型側溝にあわせること。

道路がセットバックする場合は、後退ラインに位置をあわせて、L型側溝の肩の寸法を計画寸法にあわせること。

公共樹のインバートは、ストレートとし、曲がりを使用しないこと。

複数の管が公共樹上で会合する構造としないこと。

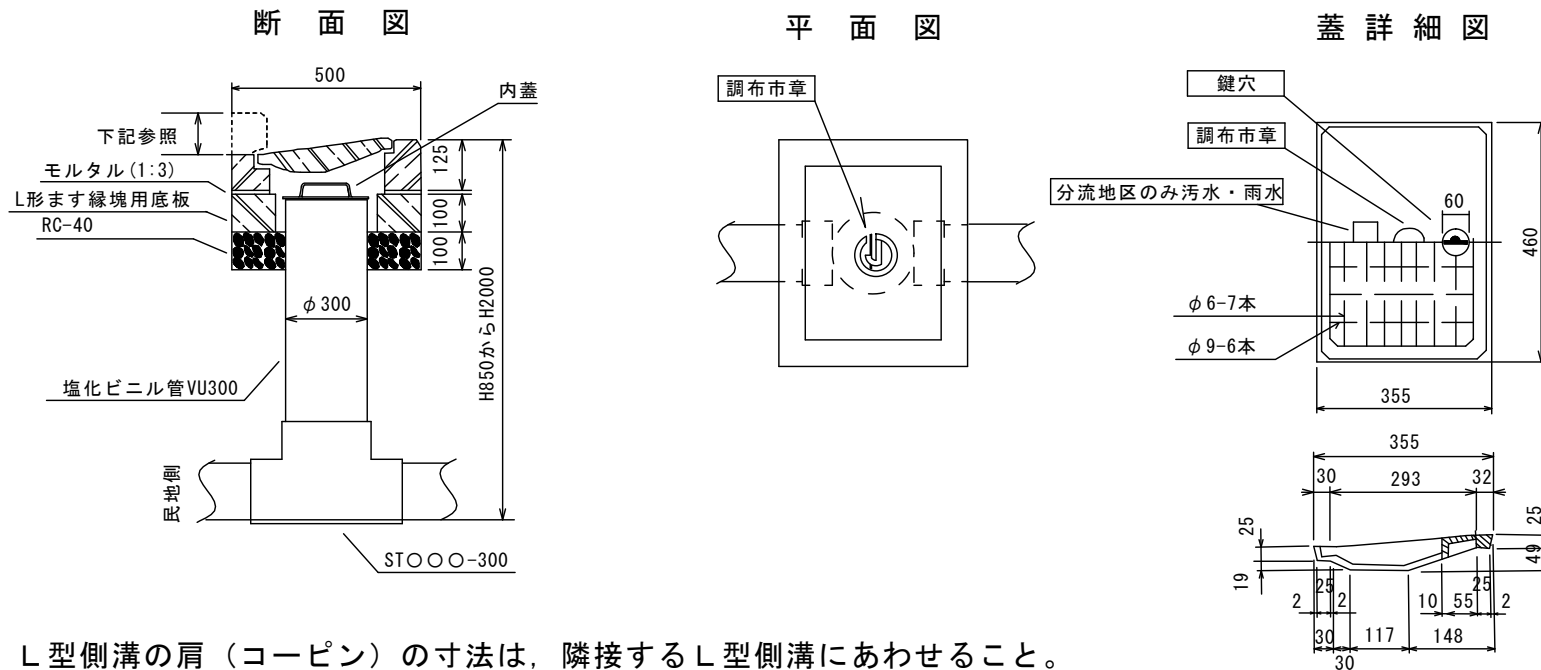
φ200の立ち上がりには、硫化水素防止のため内蓋をつけること。

公共ますの受け口に差し込みインクリーザーを使用しないこと。

小型公共ますφ300(L型) 標準構造図

内径300×深さ850から2000まで

取付管 φ200VU~300VU



L型側溝の肩（コーピン）の寸法は、隣接するL型側溝にあわせること。

道路がセットバックする場合は、後退ラインに位置をあわせて、L型側溝の肩の寸法を計画寸法にあわせること。

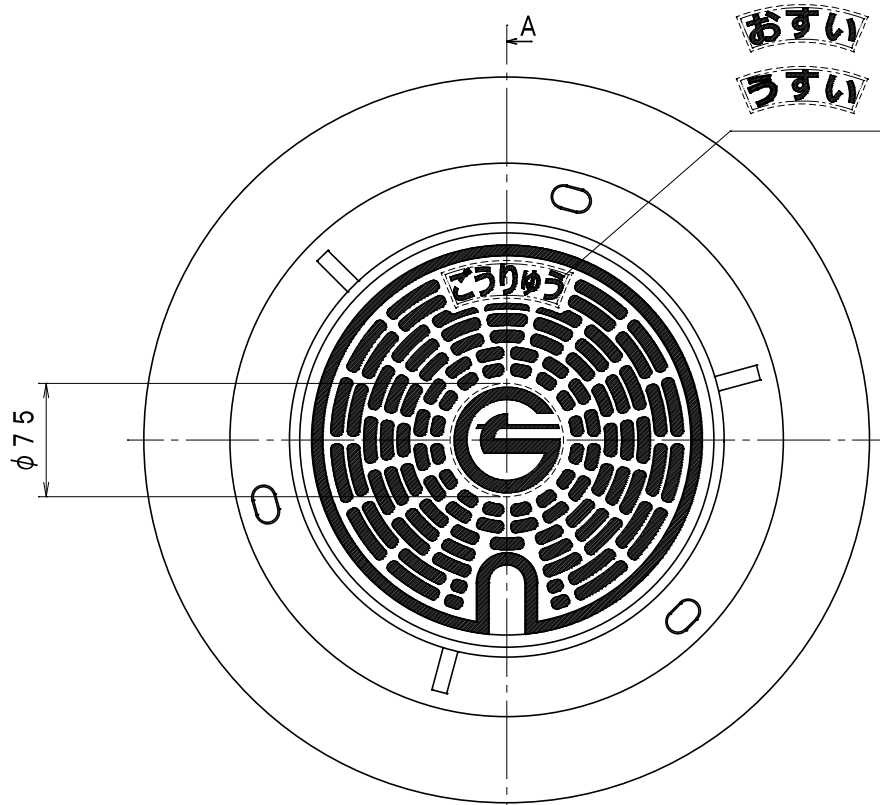
公共樹のインバートは、ストレートとし、曲がりを使用しないこと。

複数の管が公共樹上で会合する構造としないこと。

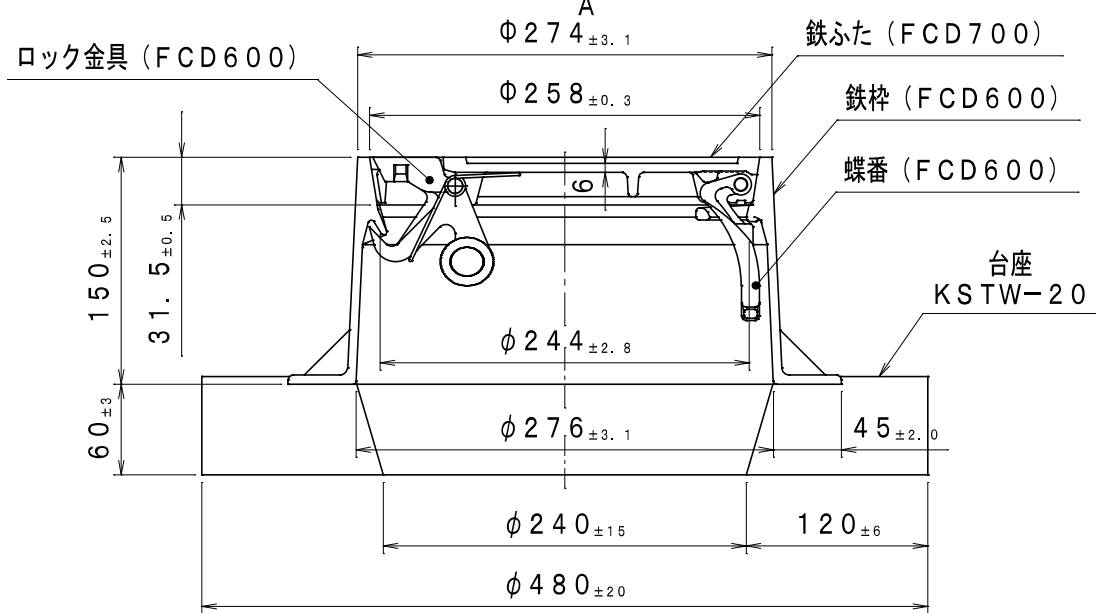
φ300の立ち上がりには、硫化水素防止のため内蓋をつけること。

公共ますの受け口に差し込みインクリーザーを使用しないこと。

小型公共ます用防護ふた200(T-14)



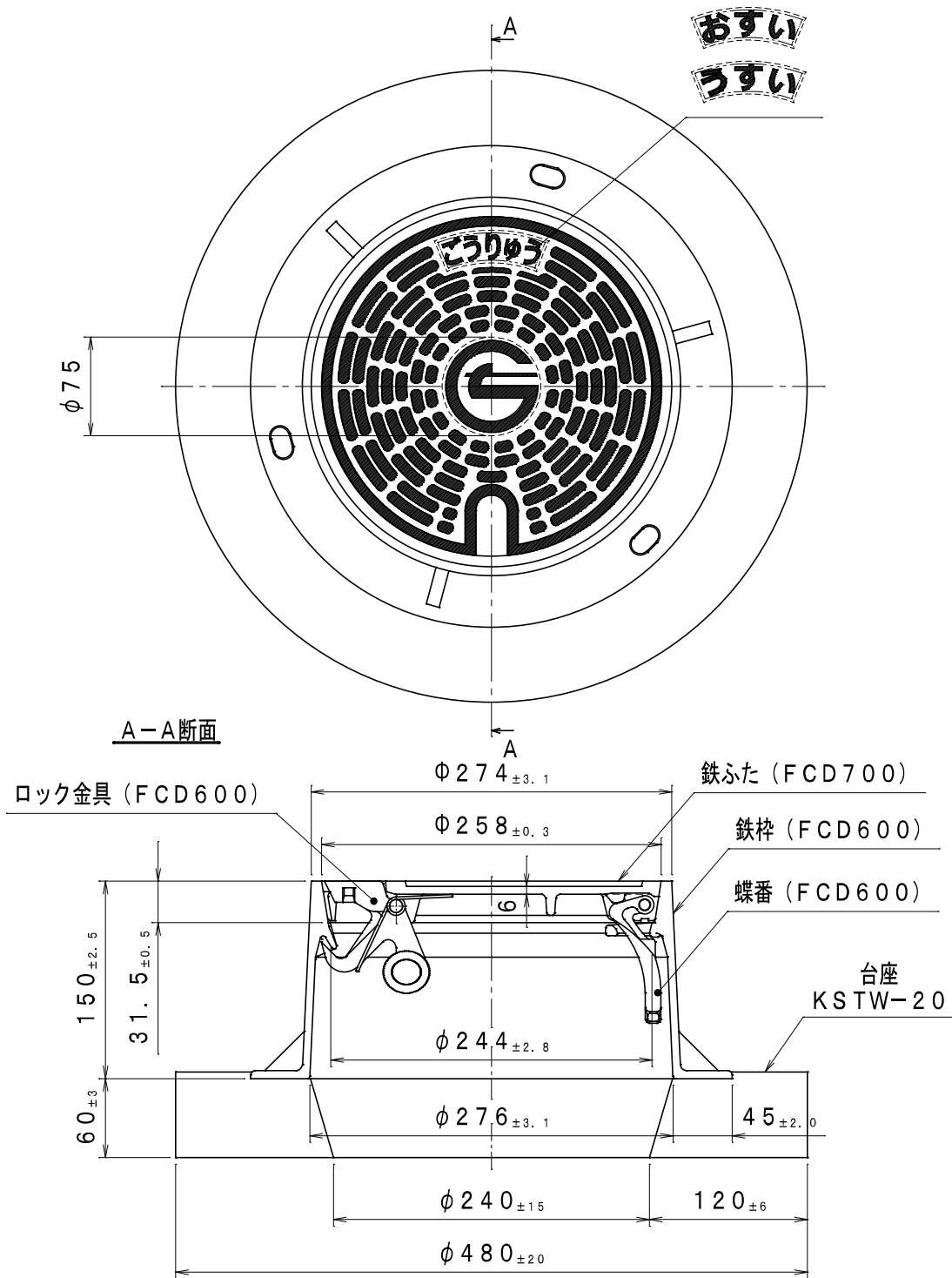
A-A断面



- 備考
1. 日本下水道協会規格 (JSWAS G-3) 品
 2. プラスチック・マスマンホール協会規格 (PMMS 104) 品
 3. こう配受け
 4. 鋳鉄部はカチオン電着塗装
 5. 台座: KSTW-20付

品名	鋳鉄製防護ふた 協会統一型・標準型 パール穴式閉塞ロック式・蓋裏蝶番付	年月日	2021.01.08
略号	東京都 調布市型 KSL-214セット〈T-14〉	図番	70-CA-D0813-1
アロン化成株式会社			

小型公共ます用防護ふた200(T-25)

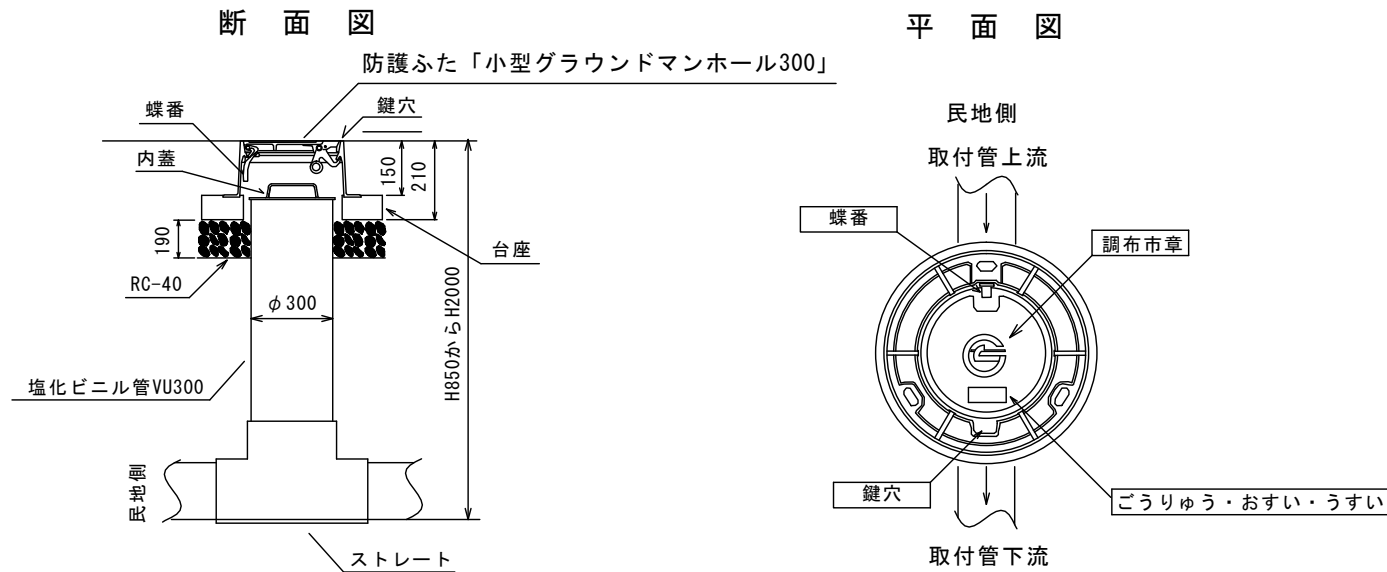


- 備考 1. 日本下水道協会規格 (JSWAS G-3) 品
 2. プラスチック・マスマンホール協会規格 (PMMS 104) 品
 3. こう配受け
 4. 鋳鉄部はカチオン電着塗装
 5. 台座: KSTW-20付

品名	鋳鉄製防護ふた 協会統一型・標準型 パール穴式閉塞ロック式・蓋裏蝶番付	年月日	2021.01.08
略号	東京都 調布市型 KSL-20セット〈T-25〉	図番	70-CA-D0814-1
アロン化成株式会社			

小型公共ます $\phi 300$ (歩道・L型のない車道・民地) 標準構造図

内径300×深さ850から2000まで
取付管 $\phi 200\text{VU} \sim 300\text{VU}$



別紙「小型グラウンドマンホール300」を参照
車道幅員5.5m未満:T-14 車道幅員5.5m以上:T-25を使用すること。

公共樹のインバートは、ストレートとし、曲がりを使用しないこと。

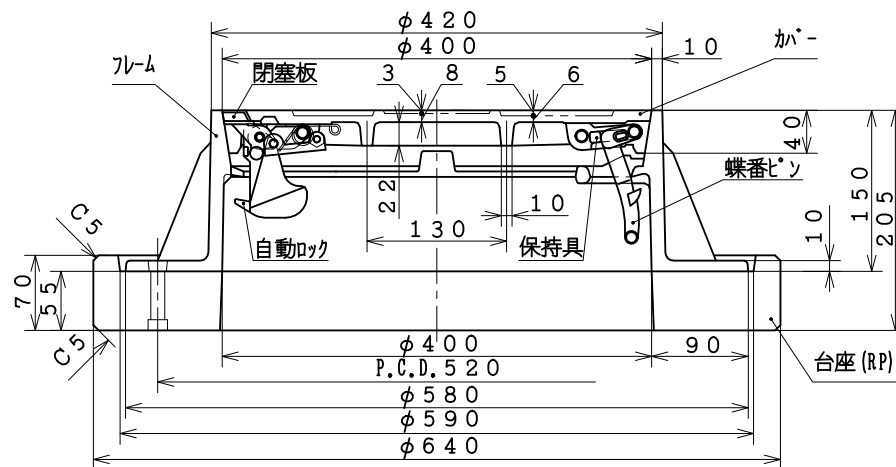
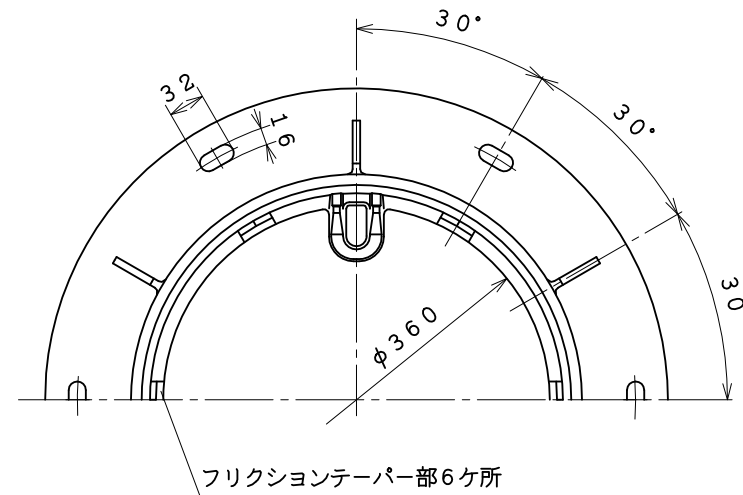
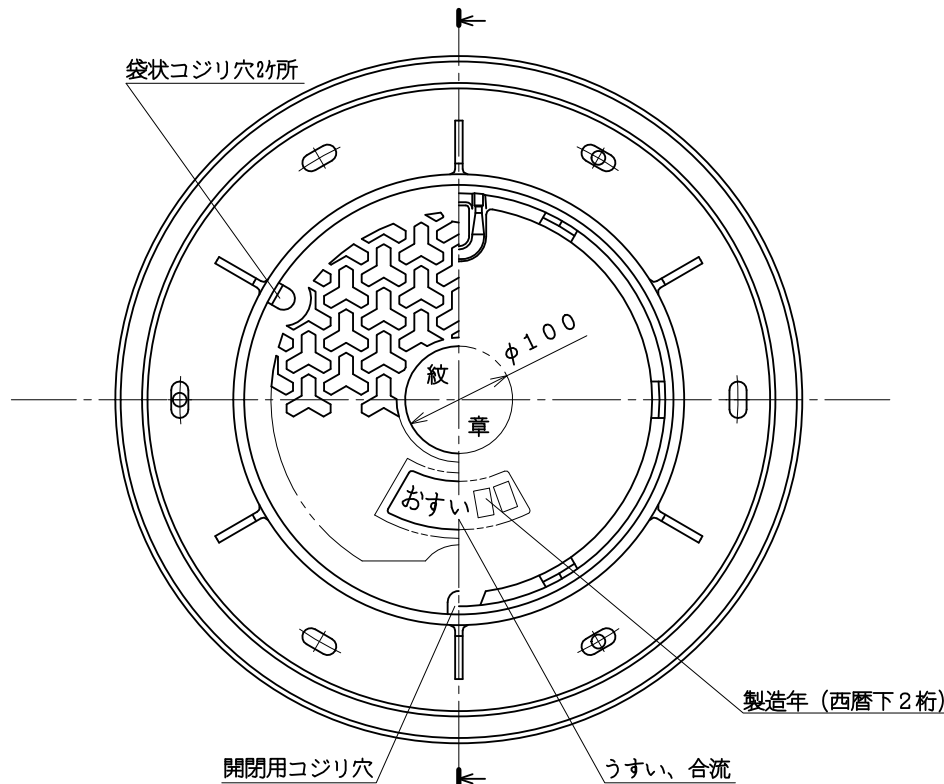
複数の管が公共樹上で会合する構造としないこと。

$\phi 300$ の立ち上がりには、硫化水素防止のため内蓋をつけること。

差し込みインクリーザーを使用しないこと。

小型グラウンドマンホール300 (T-14)

フレーム

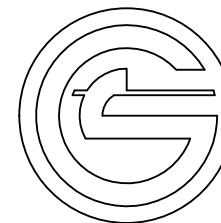


製造年 (西暦下2桁)

※J SWAS G-3による
※FCD=JIS-G-5502に準ずる

摘 要		
	カー (FCD700)	フレーム (FCD600)
引張	700N/mm ² 以上	600N/mm ² 以上
伸び	5~12%	8~15%
硬さ	HBS (W) 235以上	HBS (W) 210以上

東京都調布市紋章



名称	小型グラウンドマンホール 300		
符号	NS-3L4018Q-5405	区分	T-14
作成日		提出先	
製図	検図	承認	

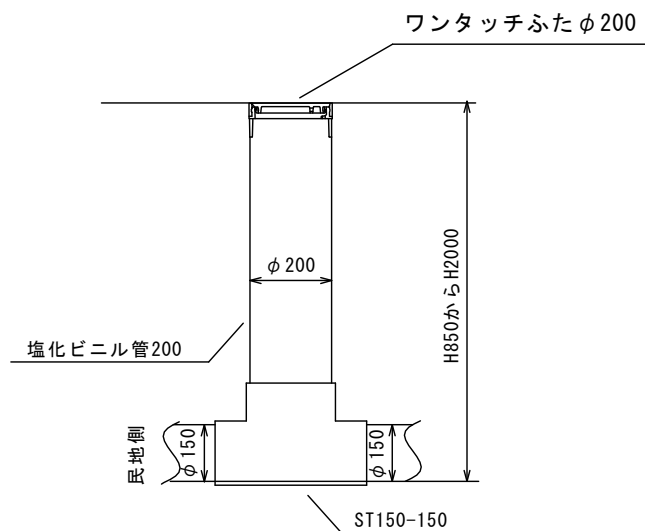
長島鋳物株式会社
エヌイチ NAGASHIMA FOUNDRY CO., LTD.

小型公共ます $\phi 200$ (歩道の一般部・民地) 標準構造図

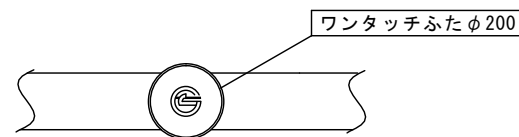
※標準的な公共柵が物理上設置できない場合のみ協議のうえ適用

内径200×深さ850から2000まで
取付管 $\phi 150$ VU

断面図



平面図



※蓋は、別紙構造図「ワンタッチふた $\phi 200$ 」を参照

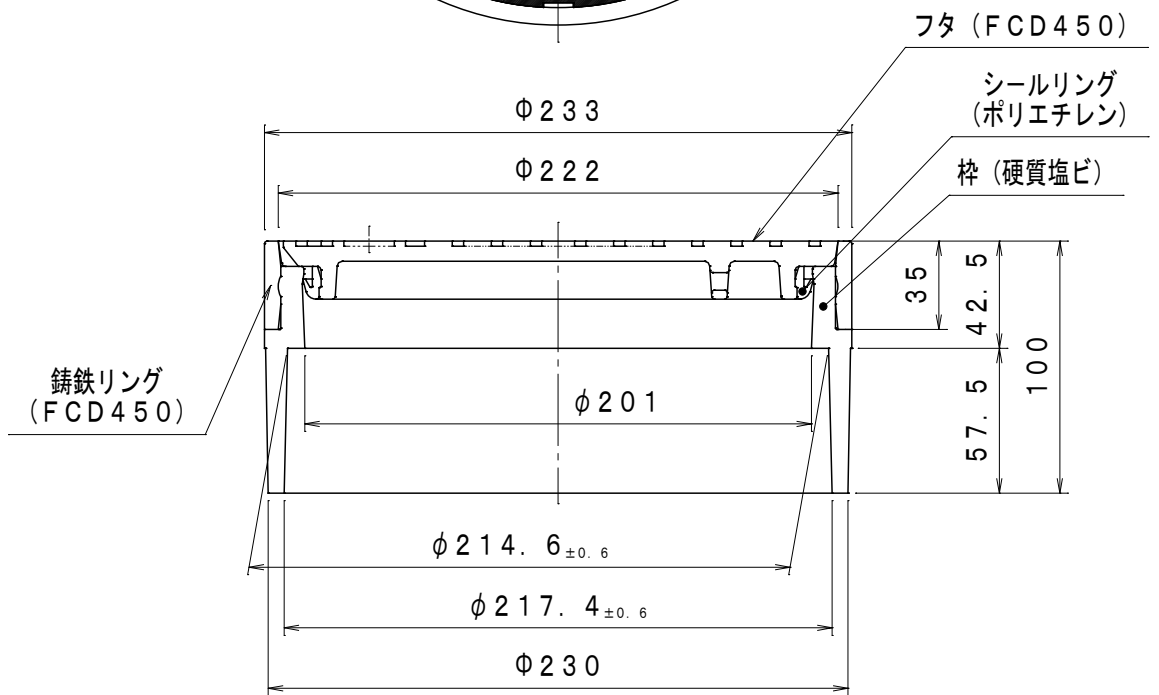
公共柵のインバートは、ストレートとし、曲がりを使用しないこと。

複数の管が公共柵上で会合する構造としないこと。

$\phi 200$ の立ち上がりには、硫化水素防止のため内蓋をつけること。

差し込みインクリーザーを使用しないこと。

ワンタッチふた φ 200



- 備考 1. 鋳鉄製リング付
 2. 鋳鉄部はカチオン電着塗装

品名	鋳鉄製ふた ワンタッチ開閉密閉式ふた	年月日	2021.12.06
略号	東京都 調布市型 OCO-AF 200	図番	
アロン化成株式会社		図番	70-CA-D0950-2

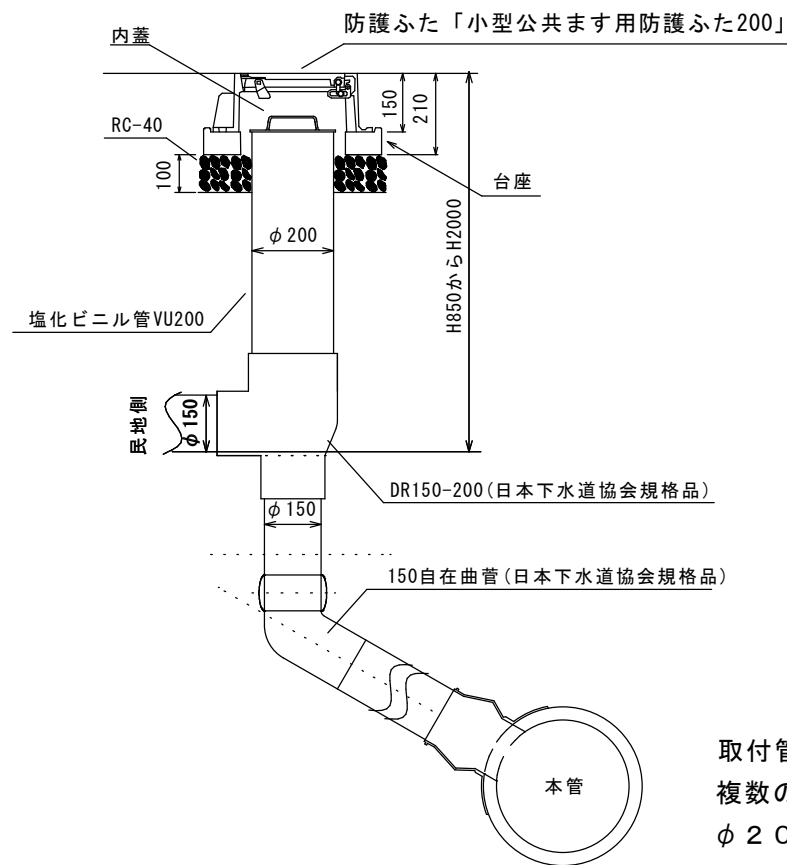
小型公共ますφ200(歩道・L型のない車道・民地) 縦型 標準構造図

内径200×深さ850から2000まで

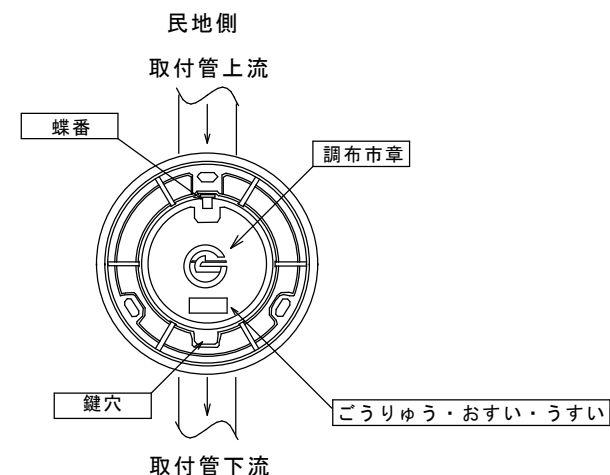
取付管 φ150VU

※標準的な公共樹が物理上設置できない場合のみ協議のうえ適用

断面図



平面図



別紙構造図「小型公共ます用防護ふた」を参照

車道幅員5.5m未満:T-14 車道幅員5.5m以上:T-25を使用すること。

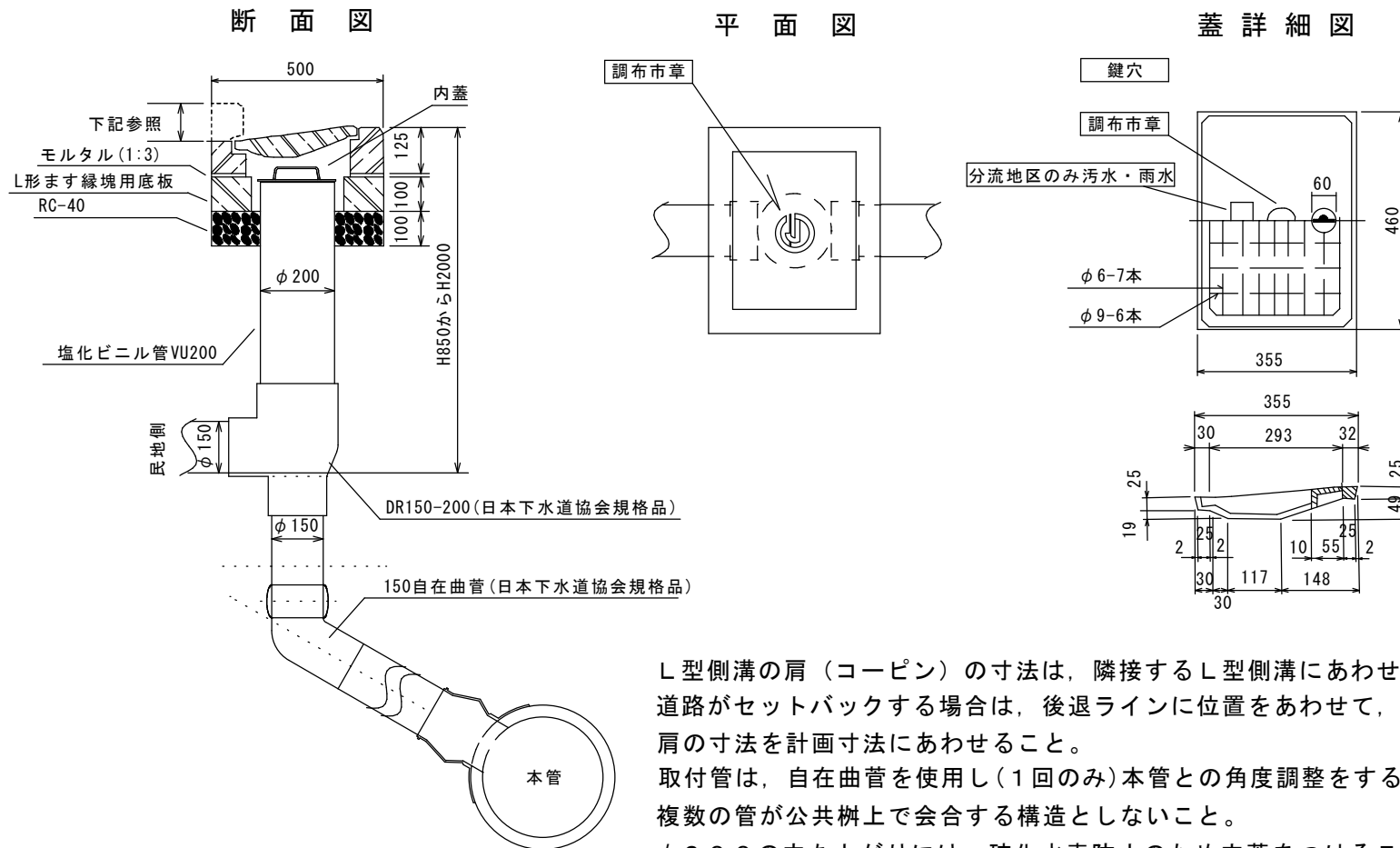
取付管は、自在曲管を使用し(1回のみ)本管との角度調整をすること。
複数の管が公共樹上で会合する構造としないこと。
φ200の立ち上がりには、硫化水素防止のため内蓋をつけること。
公共ますの受け口に差し込みインクリーザーを使用しないこと。

小型公共ますφ200(L型) 縦型 標準構造図

内径200×深さ850から2000まで

取付管 φ150VU

※標準的な公共枮が物理上設置できない場合のみ協議のうえ適用

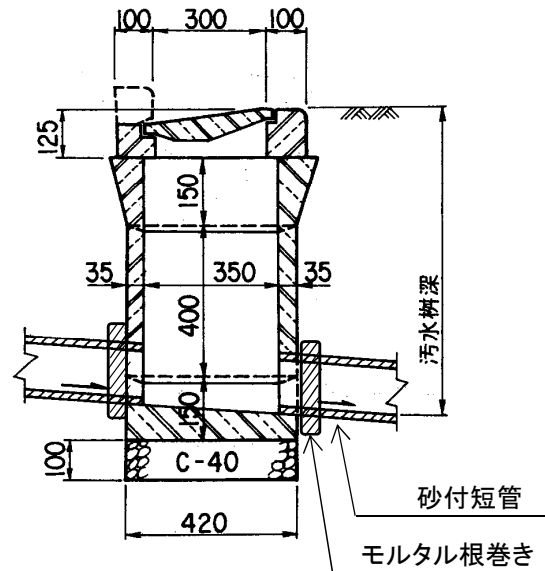


L型側溝の肩(コーピン)の寸法は、隣接するL型側溝にあわせること。
 道路がセットバックする場合は、後退ラインに位置をあわせて、L型側溝の肩の寸法を計画寸法にあわせること。
 取付管は、自在曲管を使用し(1回のみ)本管との角度調整をすること。
 複数の管が公共枮上で会合する構造としないこと。
 φ200の立ち上がりには、硫化水素防止のため内蓋をつけること。
 公共ますの受け口に差し込みインクリーザーを使用しないこと。

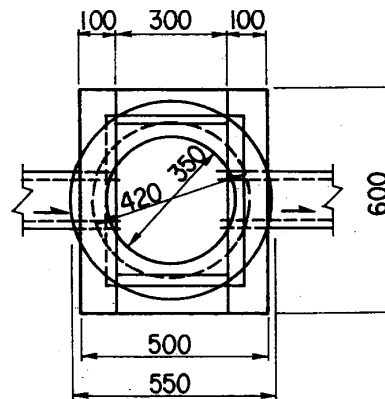
1号汚水柵 (L型300) 構造図

※ 柵深は、850から1200まで。取付管径は、150とする。
道路の際に設置すること。

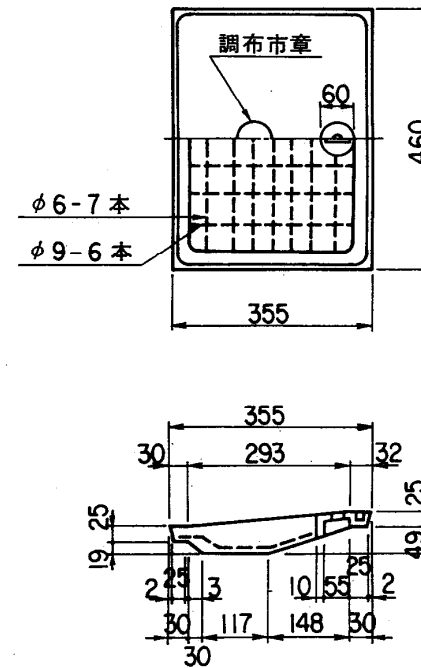
断面図



平面図



蓋詳細図



L型側溝の肩(コーピン)の寸法は、隣接するL型側溝にあわせること。
道路がセットバックする場合は、後退ラインに位置をあわせて、L型側溝の肩の寸法を計画寸法にあわせること。
前面道路が歩道になる場合や、埋設物があって道路の際に公共汚水柵が敷設できない場合は、宅地内に丸型の公共汚水柵を設置すること。

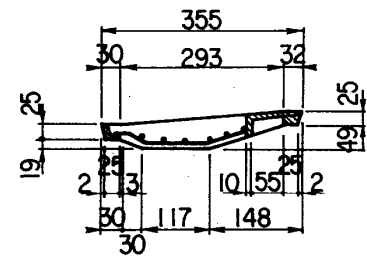
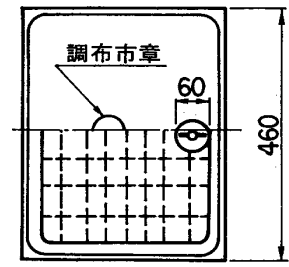
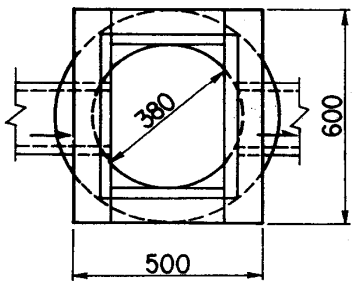
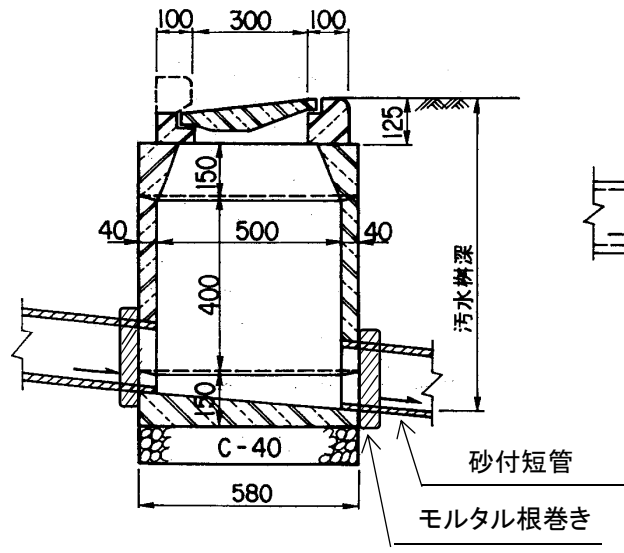
2号汚水枡(L型300)構造図

※ 枡深850から1400まで、取付管径200までとする。
道路の際に設置すること。

蓋詳細図

断面図

平面図



L型側溝の肩(コーピン)の寸法は、隣接するL型側溝にあわせること。
道路がセットバックする場合は、後退ラインに位置をあわせて、L型側溝の肩の寸法を計画寸法にあわせること。
前面道路が歩道になる場合や、埋設物があって道路の際に公共汚水枡が敷設できない場合は、
宅地内に丸型の公共汚水枡を設置すること。

分流公共雨水柵 車道用（L型300）構造図

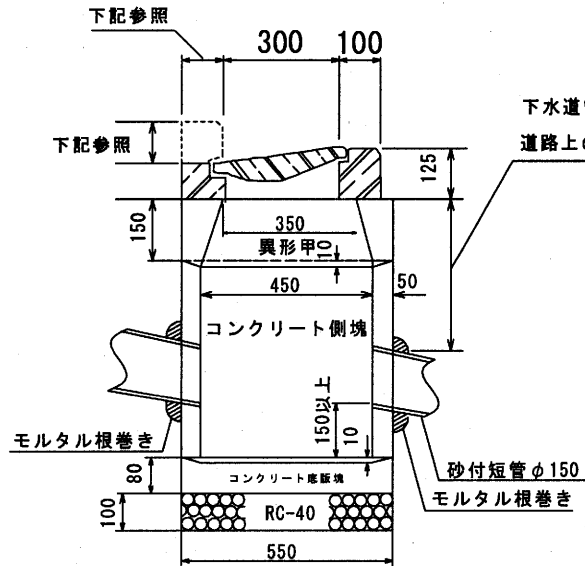
内径450×深さ1000から1200まで

取付管径 φ150

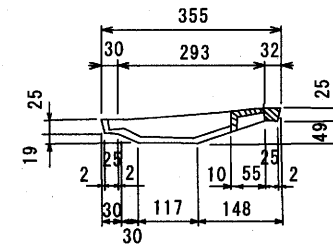
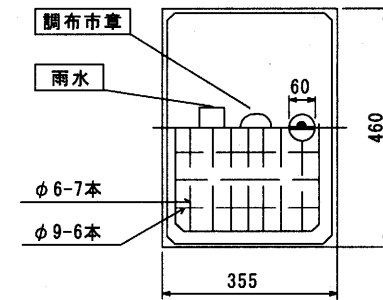
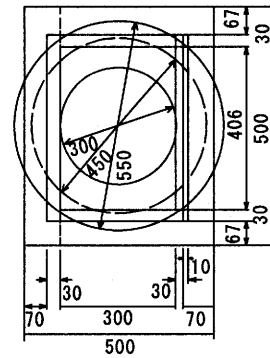
断面図

平面図

蓋詳細図



下水道管渠道路埋設基準（国土交通省）により、
道路上の土被りを舗装構造厚+30cm以上とること。



L型側溝の肩（コーピン）の寸法は、隣接するL型側溝にあわせること。

道路がセットバックする場合は、後退ラインに位置をあわせて、L型側溝の肩の寸法を計画寸法にあわせること。

前面道路が歩道になる場合や、埋設物があって道路の際に公共雨水柵が敷設できない場合は、

宅地内に丸型の公共雨水柵を設置すること。

分流公共雨水枡 宅内用（円型350）構造図

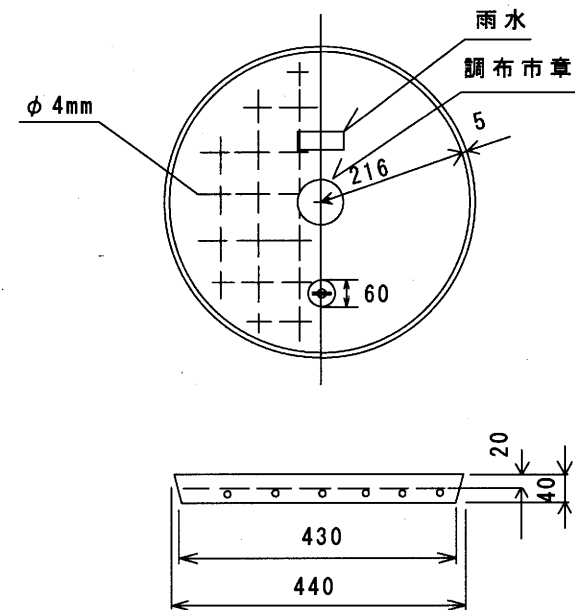
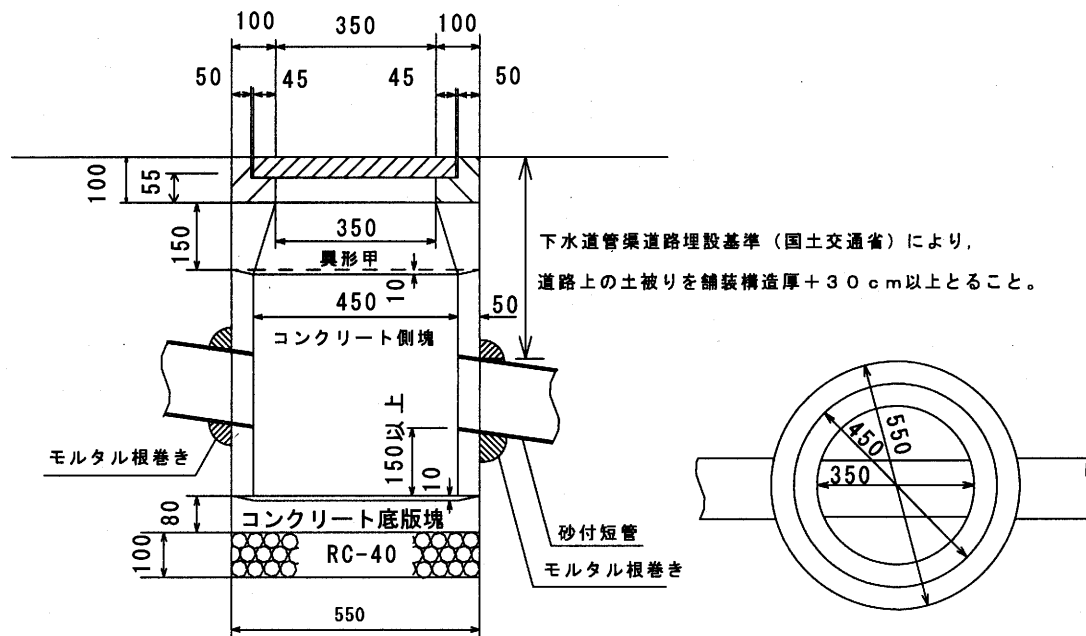
内径450×深さ1000から1200まで

取付管径 $\phi 150$

断面図

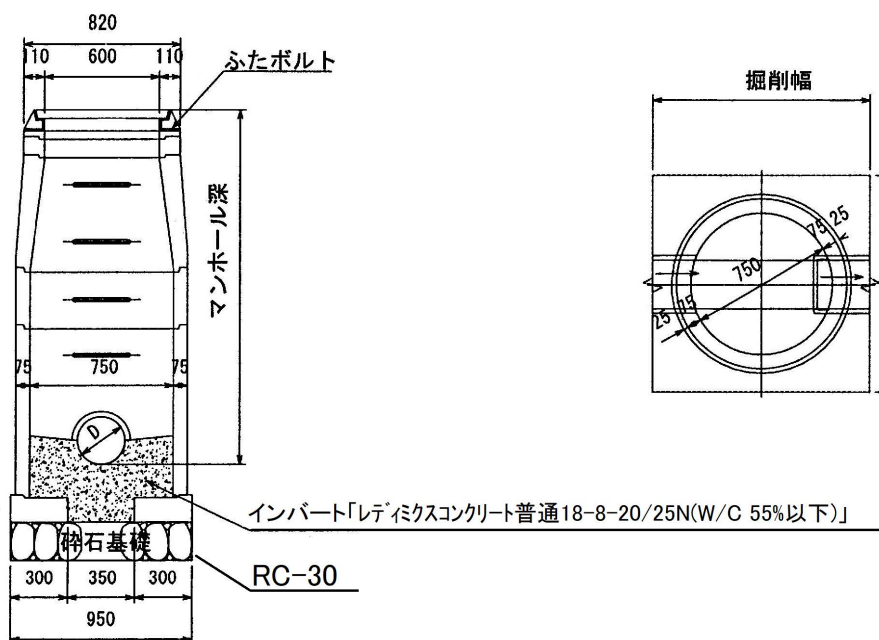
平面図

蓋詳細図

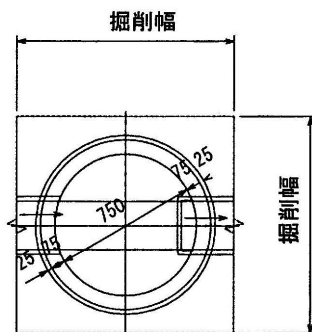


組立マンホール構造図(内径750mm) 「0号人孔」 (JSWAS A-11)

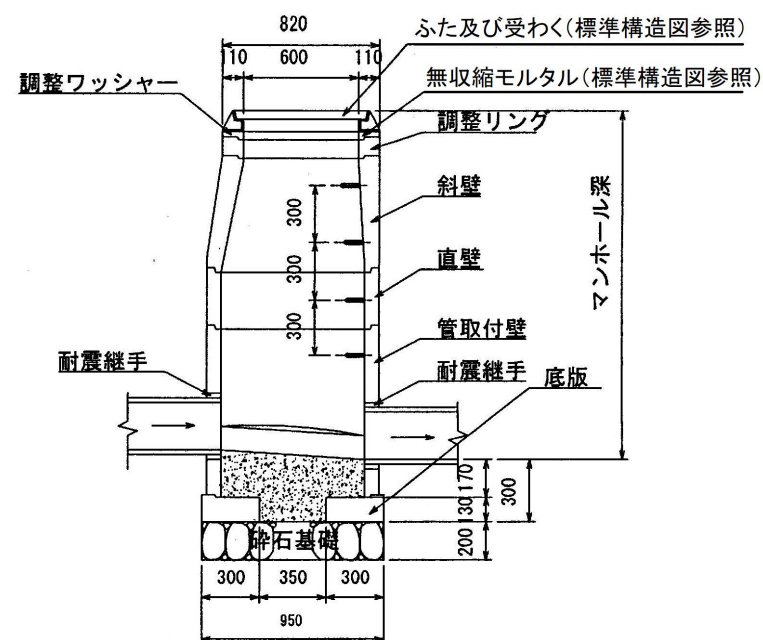
横断面図



平面図



縦断面図



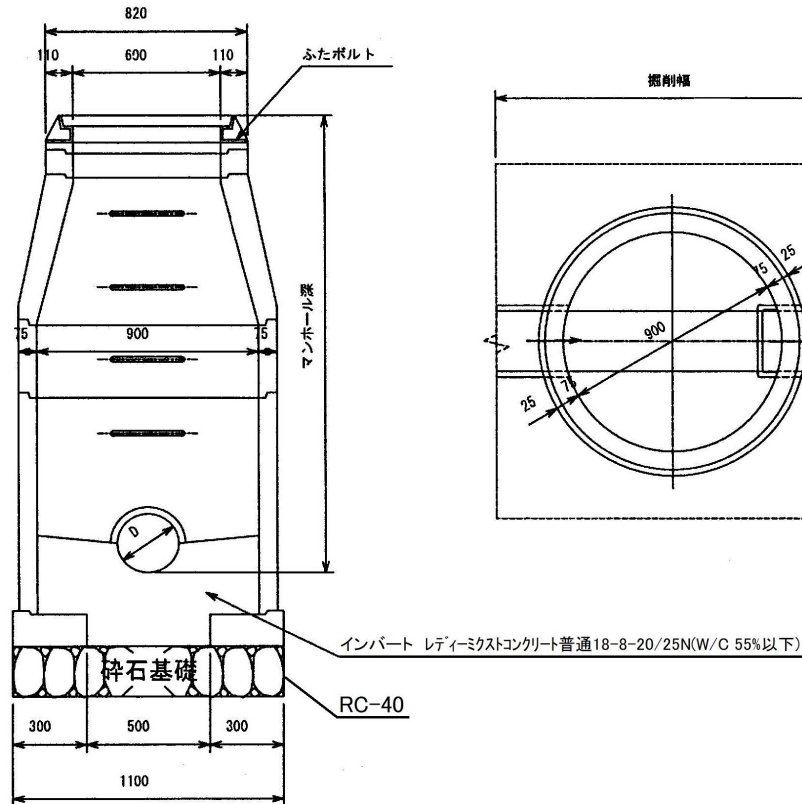
- ※各部材の形状及び寸法については、日本下水道協会 規格 JSWAS A-11による。
- ※マンホール深が2000mm以上の場合は、ロック付転落防止用梯子を設置すること。
- ※蓋及び受枠は、調布市承認のものとする。
- ※受枠は、受枠の蝶番と人孔足掛け金具が合うように設置すること。
- ※調整リング(100H・150H)は必ず1個使用する。

組立マンホール構造図(内径900mm)

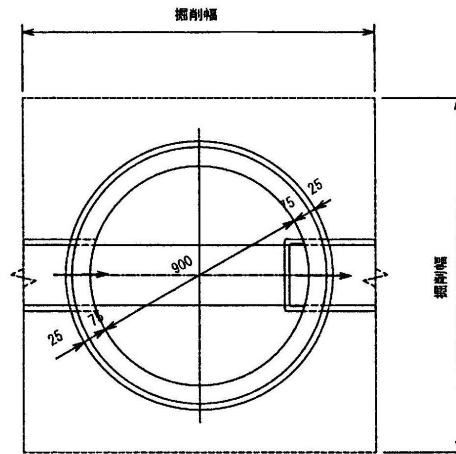
「1号人孔」

(JSWAS A-11)

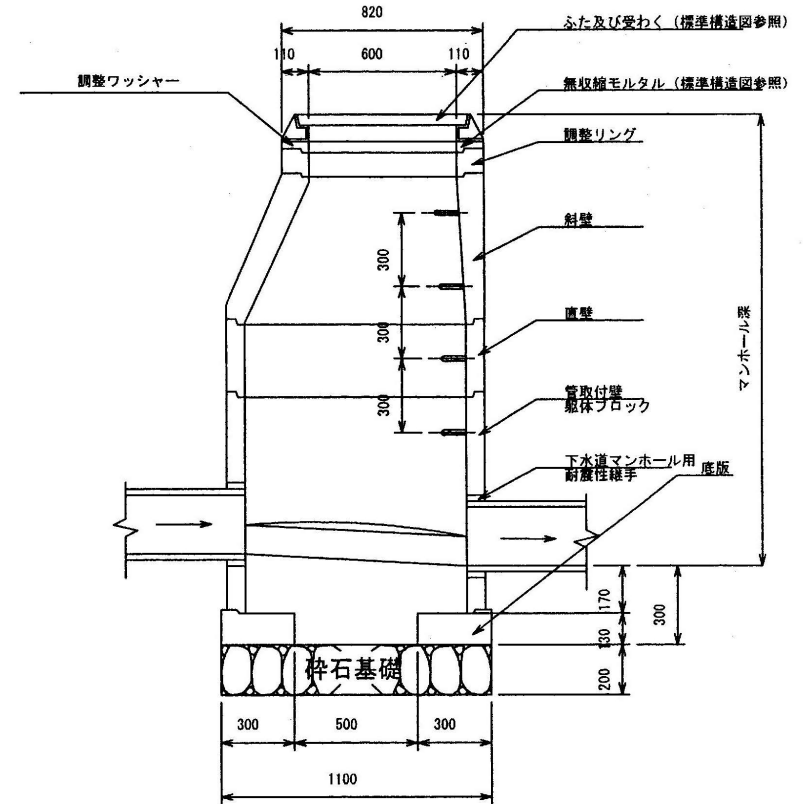
横断面図



平面図



縦断面図



- ※各部材の形状及び寸法については、日本下水道協会 規格 JSWAS A-11による。
- ※マンホール深が2000mm以上の場合、ロック付転落防止用梯子を設置すること。
- ※蓋及び受枠は、調布市承認のものとする。
- ※受枠は、受枠の蝶番と人孔足掛け金具が合うように設置すること。
- ※調整リング(100H・150H)は必ず1個使用する。

組立マンホール構造図(内径 1200 mm)

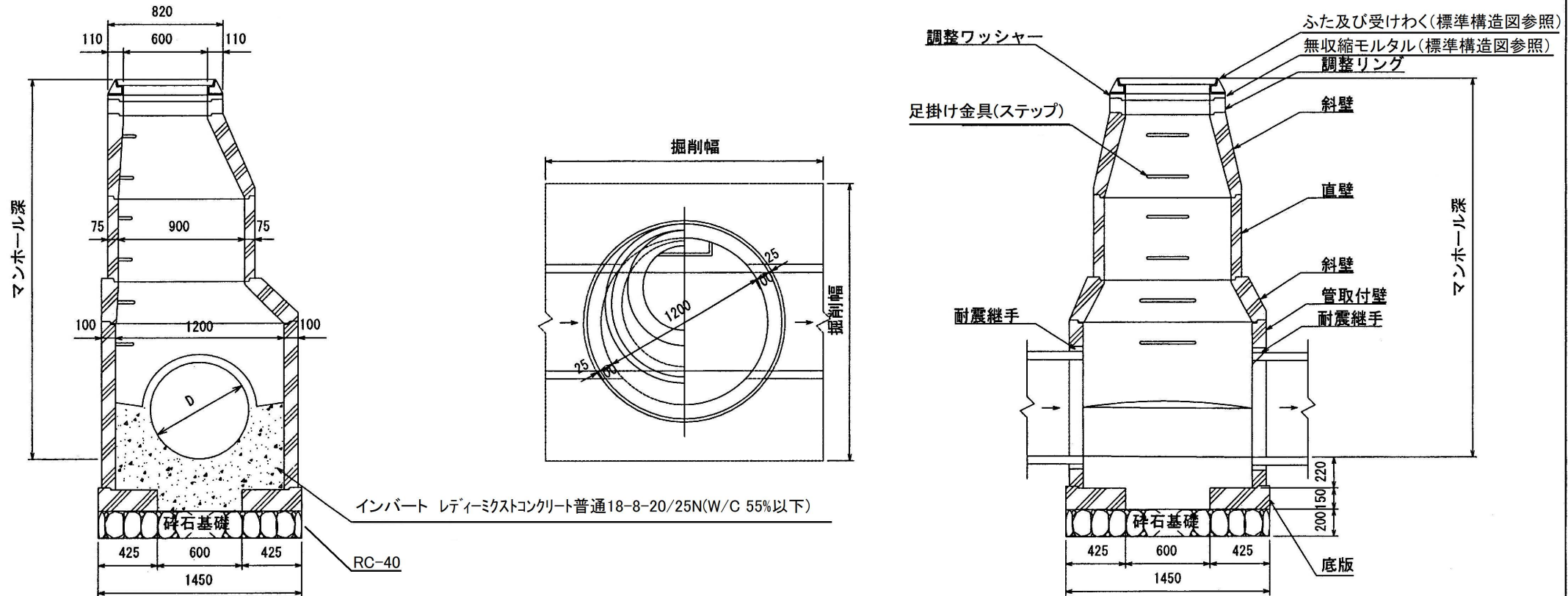
「2号人孔」

(JSWAS A-11)

横断面図

平面図

縦断面図



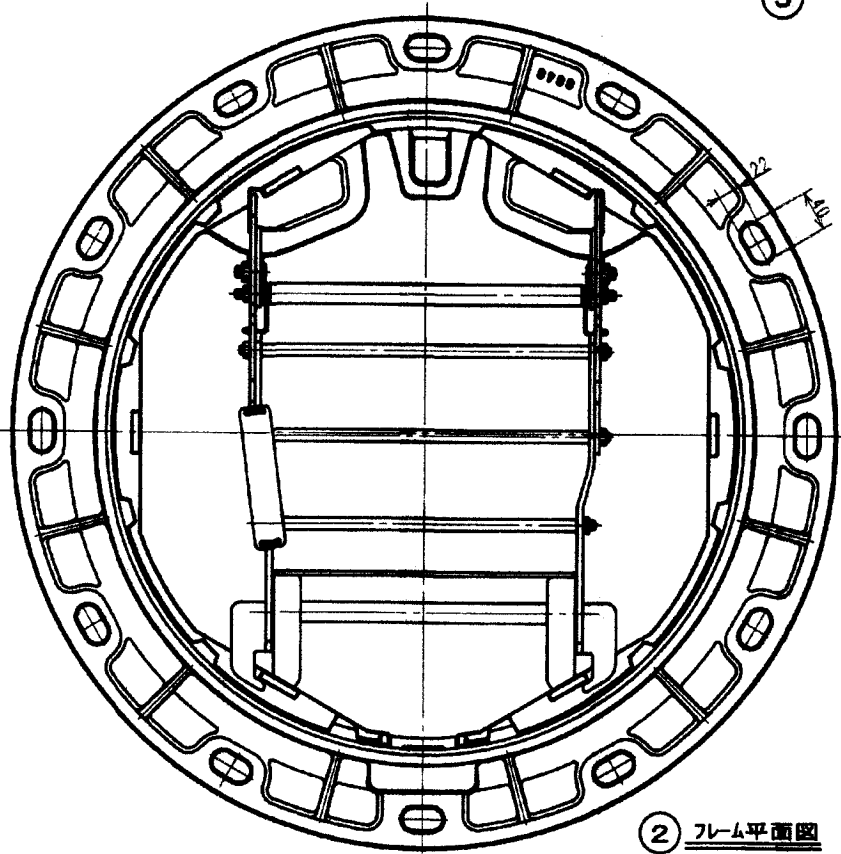
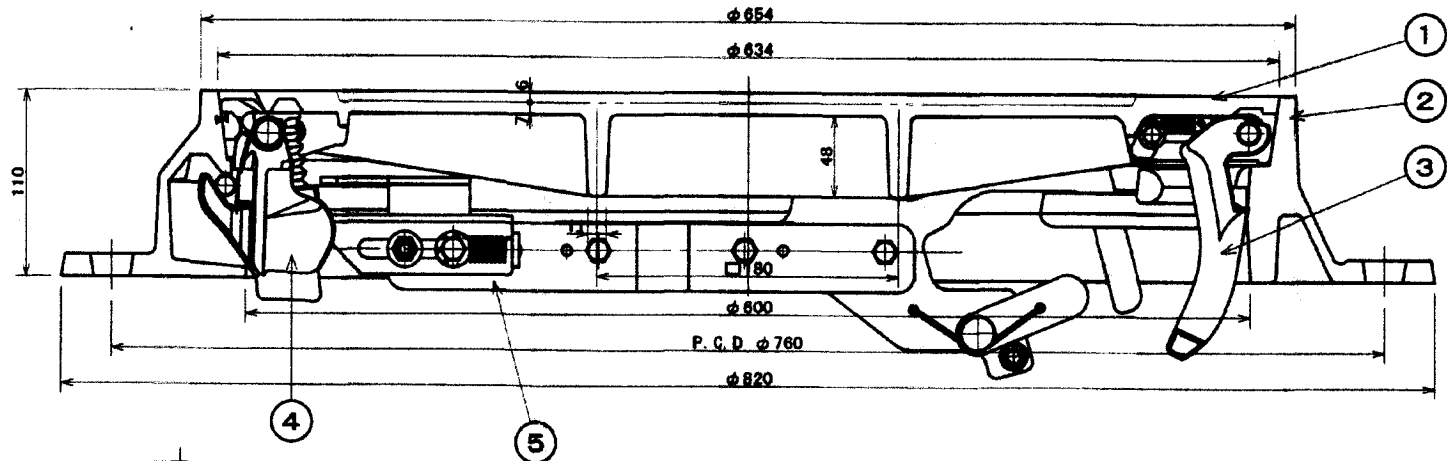
※各部材の形状及び寸法については、日本下水道協会 規格 JSWAS A-11による。

※マンホール深が2000mm以上の場合は、ロック付転落防止用梯子を設置すること。

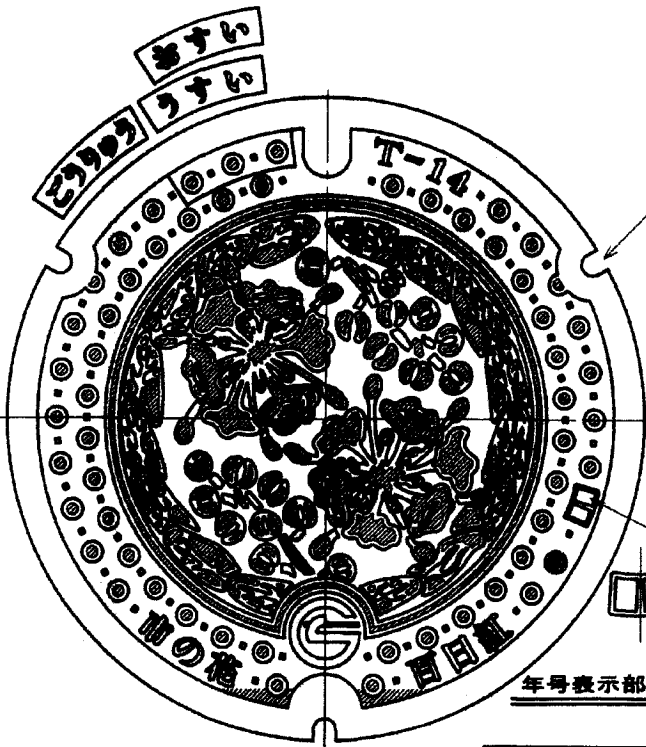
※蓋及び受枠は、調布市承認のものとする。

※受枠は、受枠の蝶番と人孔足掛け金具が合うように設置すること。

※調整リング (100H・150H) は必ず1個使用する。



② フレーム平面図



① カバー平面図

コジリ穴
「うすい」「ごうりゅう」文字の製品は
左右コジリ穴は開放

□部は、柄高さ8mmとする。
■部は、柄高さ4mmとする。

製造年 (西暦下2桁)

年号表示部詳細図

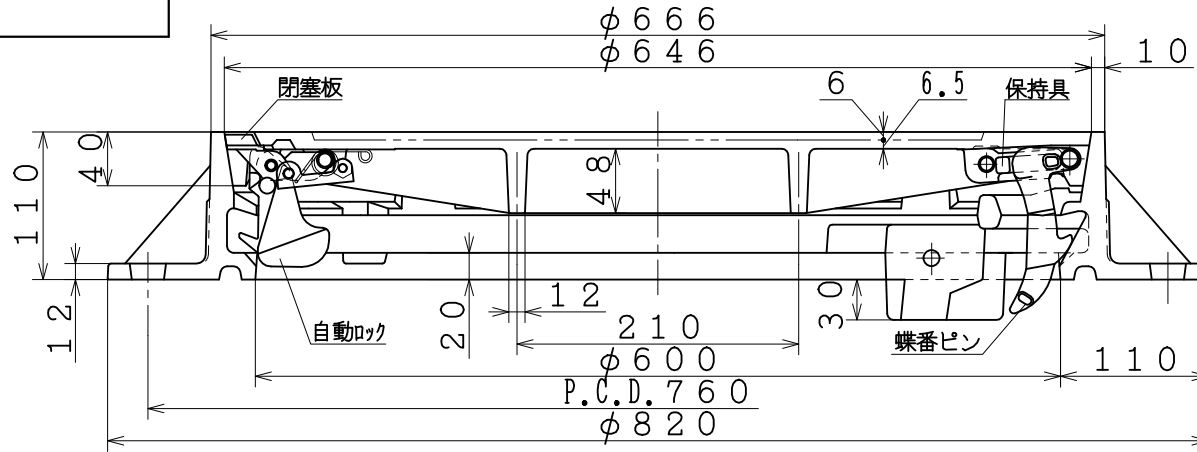
5	セイフイラダ(端子)	SUS304他
4	自動錠	FGD600他
3	コネクタ(継ぎ)	FGD600
2	フレーム(枠)	FGD600
1	カバー(蓋)	FGD700

C1204-51

株式会社 トミス

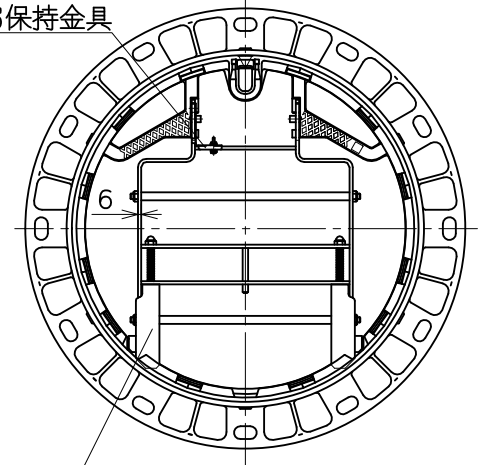
名	番	尺	用	影	注
名	番	尺	用	影	注
名	番	尺	用	影	注
名	番	尺	用	影	注

φ600 T-14
標準防止用端子付



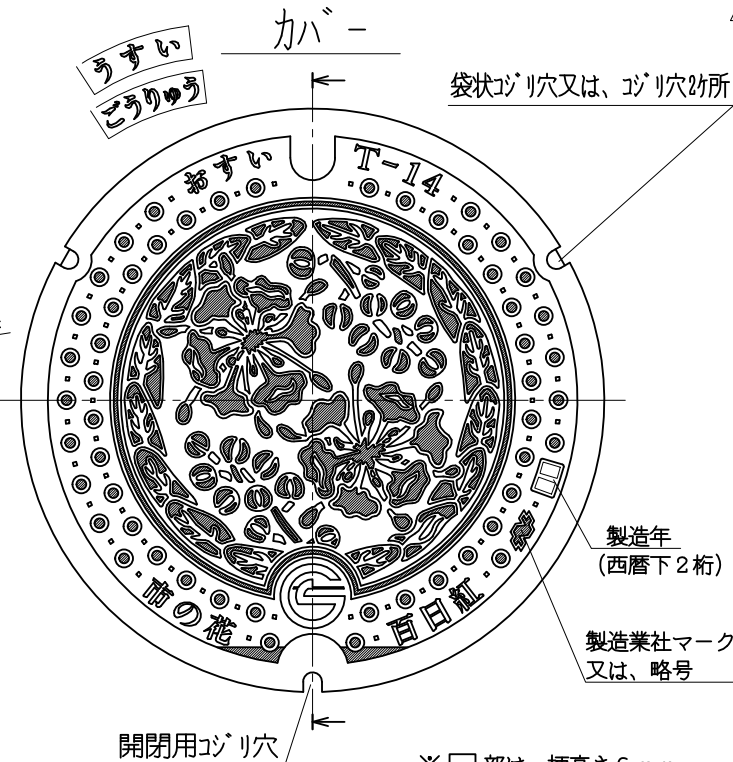
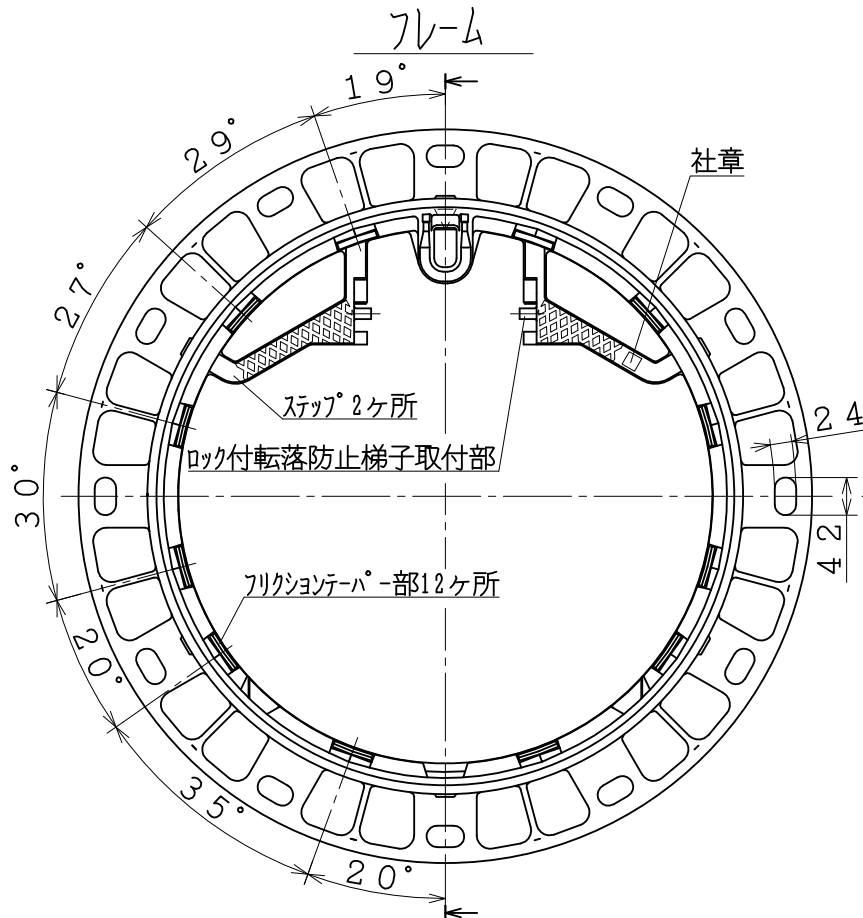
ロック付転落防止梯子取付の場合

GS保持金具



ロック付転落防止梯子 (GS-06BA)

※梯子ハ、オプション品です。

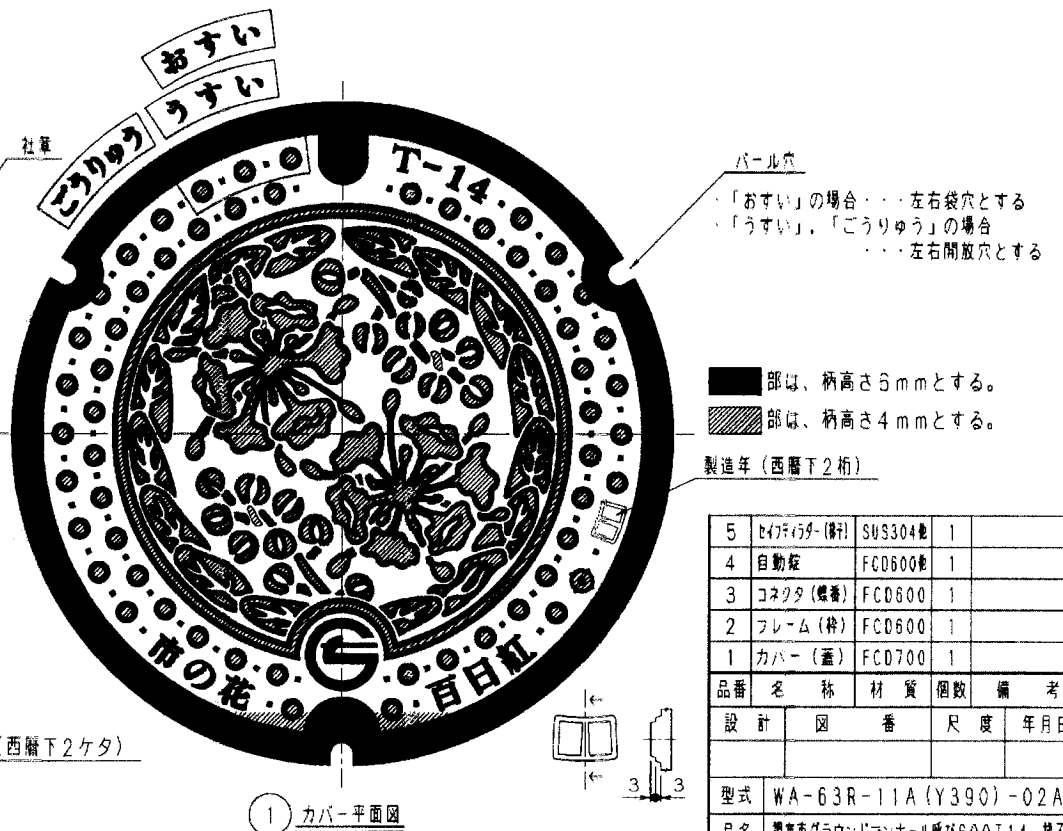
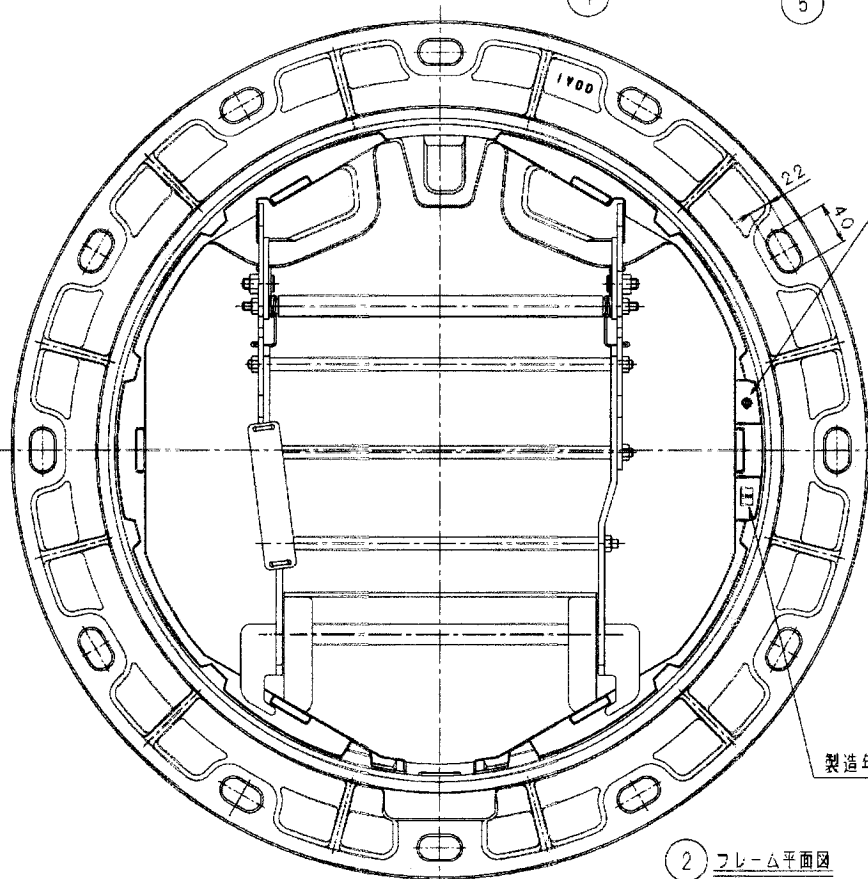
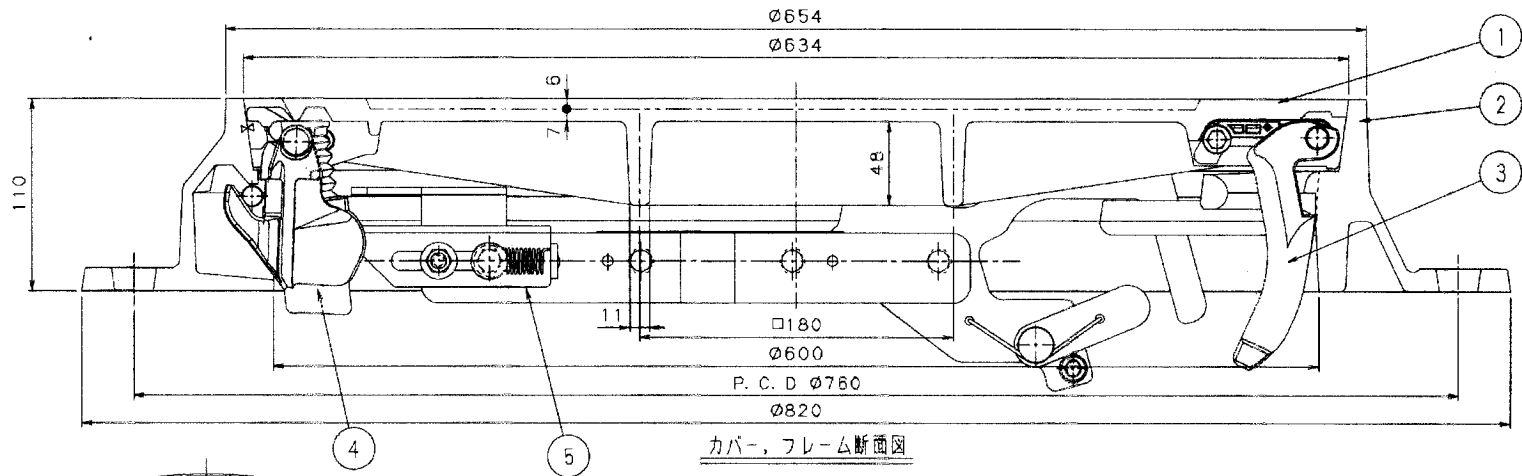


※おすい.....袋状コジリ穴2ヶ所
 うすい.....コジリ穴2ヶ所
 ごうりゅう.....コジリ穴2ヶ所
 ※蝶番ピン・ロック部品は、防食塗装
 ※FCD=JIS-G-5502に準ずる

摘要		
	カー (FCD700)	フレーム (FCD600)
引張	700N/mm ² 以上	600N/mm ² 以上
伸び	5~12%	8~15%
硬さ	HBS (W) 235以上	HBS (W) 210以上

名称	グラウンドマンホール $\phi 600$		
符号	NPS-9L18SQ-51GFHK	区分	T-14
作成月日		提出先	
製図		検図	承認

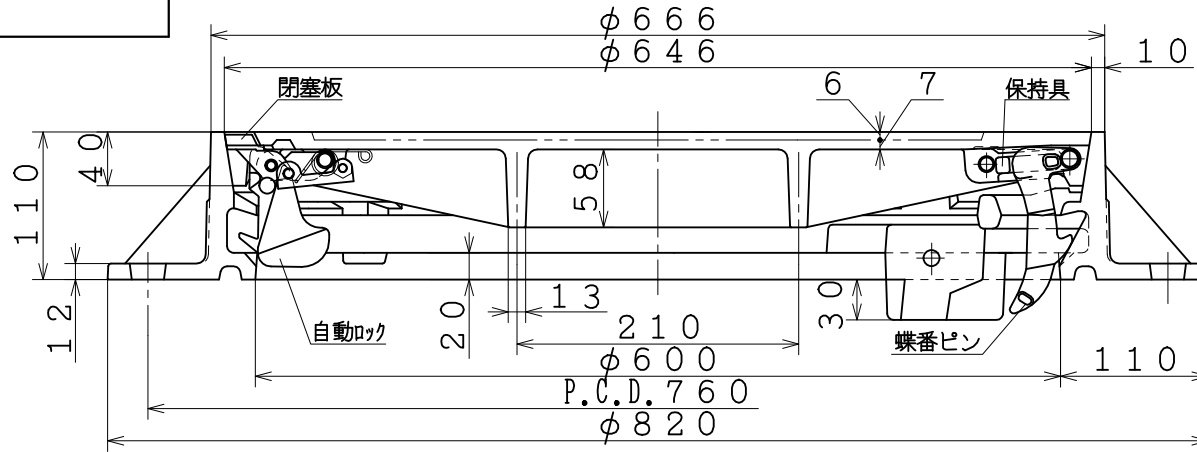
※ □部は、柄高さ6mm
 ※ ▨部は、柄高さ4mm



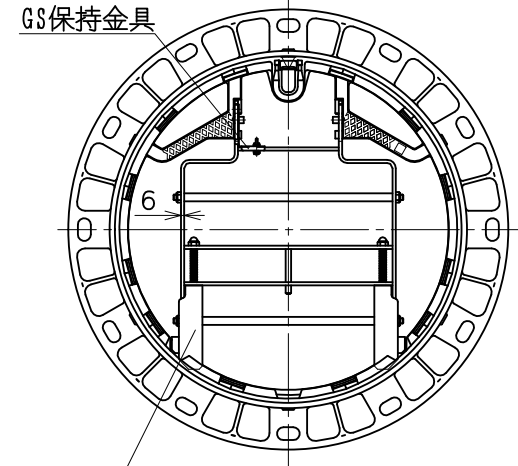
5	ナット(ワッシャ-)(鉄)	SUS304	1		
4	自動錠	FCD600	1		
3	コネクタ(鉄)	FCD600	1		
2	フレーム(鉄)	FCD600	1		
1	カバー(蓋)	FCD700	1		
品番	名称	材質	個数	備考	
設計	図番	尺度	年月日		
型式	WA-63R-11A(Y390)-02A1				
品名	調布市グラウンドマンホール呼び600T14 梯子付				

年号表示部詳細図

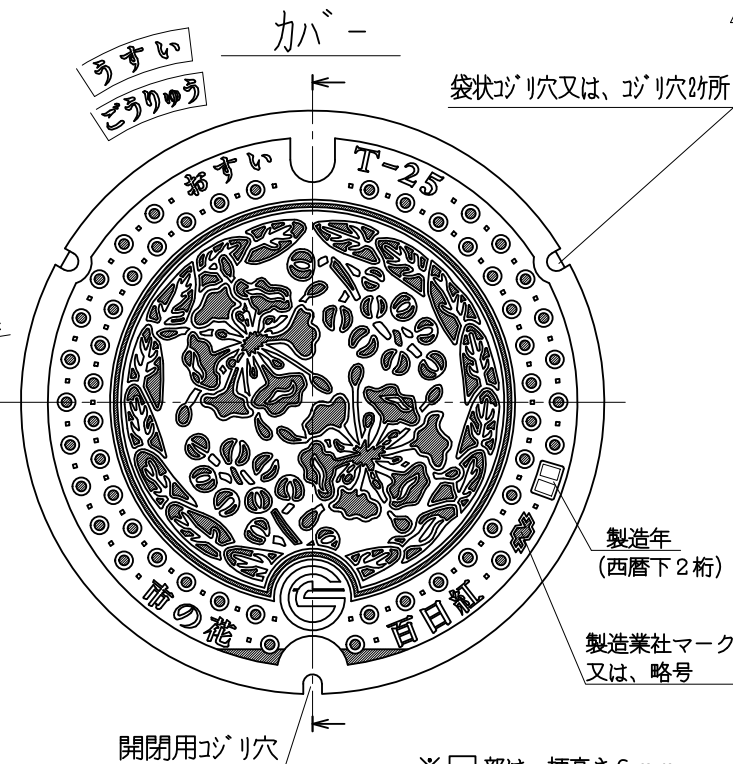
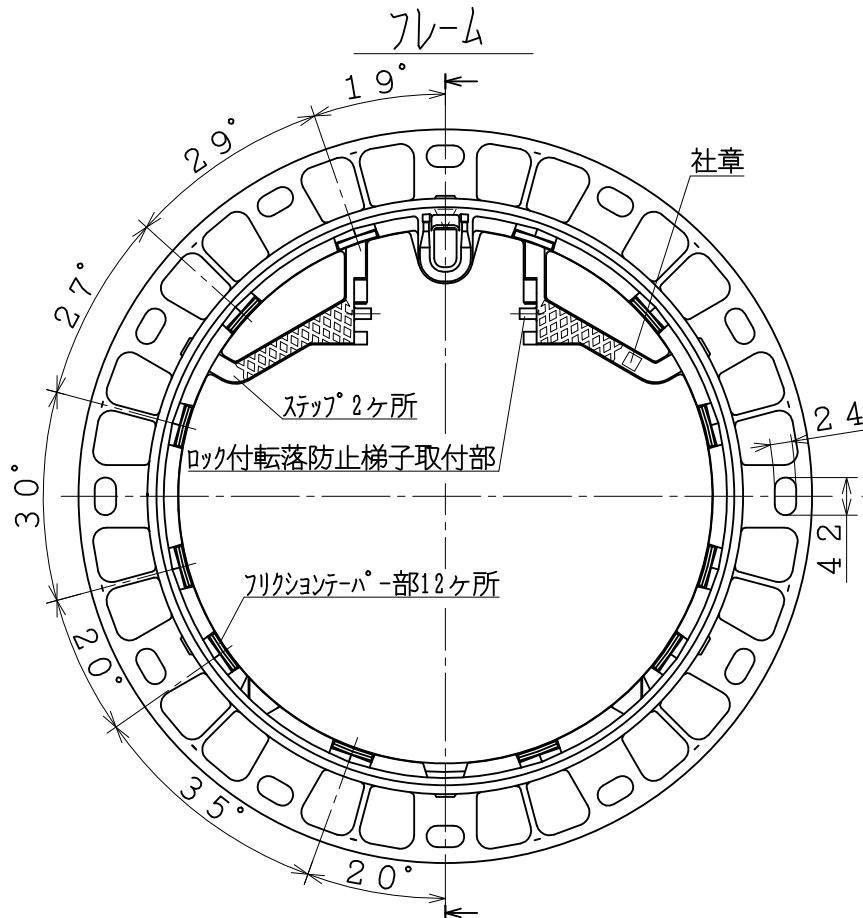
日之出水道機器株式会社



ロック付転落防止梯子取付の場合



ロック付転落防止梯子 (GS-06BA)
※梯子ハ、オプション品です。

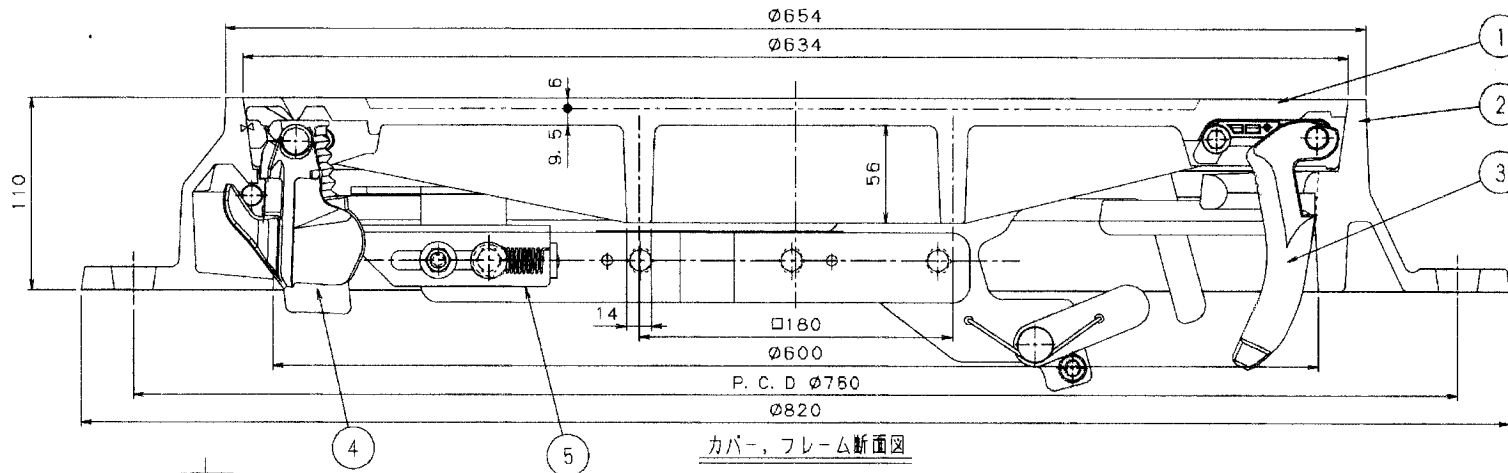


- ※おすい.....袋状コジリ穴2ヶ所
- うすい.....コジリ穴2ヶ所
- ごうりゅう.....コジリ穴2ヶ所
- ※蝶番ピン・ロック部品は、防食塗装
- ※FCD=JIS-G-5502に準ずる

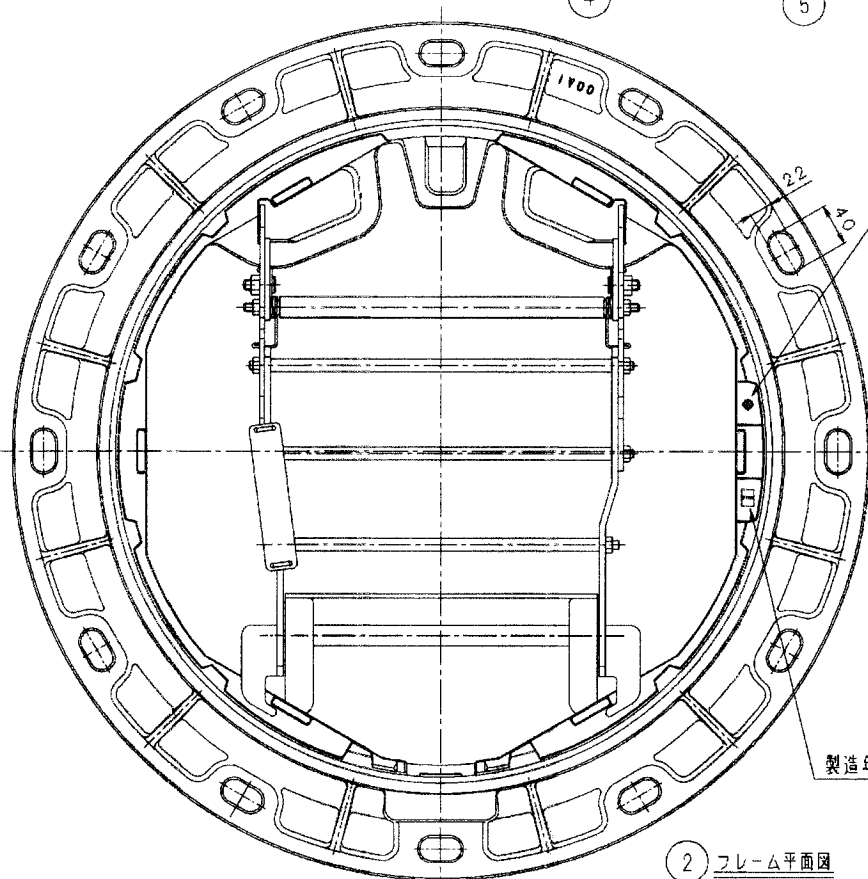
摘要		
	カバー (FCD700)	フレーム (FCD600)
引張	700N/mm ² 以上	600N/mm ² 以上
伸び	5~12%	8~15%
硬さ	HBS (W) 235以上	HBS (W) 210以上

名称	グラウンドマンホール $\phi 600$		
符号	NPS-9J18SQ-51GFHK	区分	T-25
作成月日		提出先	
製図		検図	承認

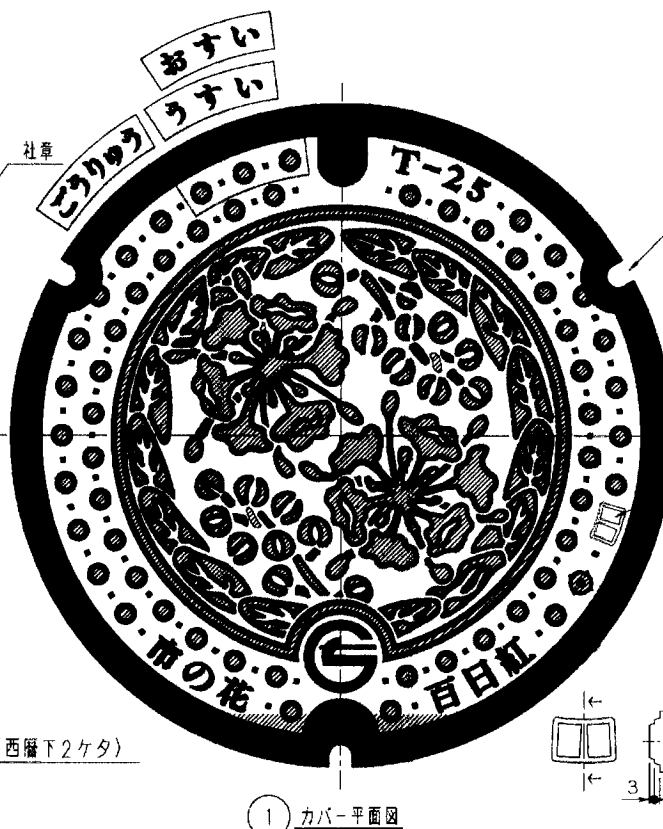
- ※ □部は、柄高さ6mm
- ※ ▨部は、柄高さ4mm



カバー、フレーム断面図



② フレーム平面図

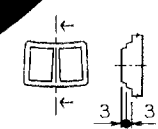


① カバー平面図

パール穴
 ・「おすい」の場合・・・左右袋穴とする
 ・「ごうりゆう」の場合
 ・・・・左右開放穴とする

■部は、柄高さ6mmとする。
 ▨部は、柄高さ4mmとする。

製造年 (西暦下2桁)



年号表示部詳細図

5	セパレーター(鋼材)	SUS304	1	
4	自動錠	FCD600	1	
3	コネクタ(銅管)	FCD600	1	
2	フレーム(枠)	FCD600	1	
1	カバー(蓋)	FCD700	1	

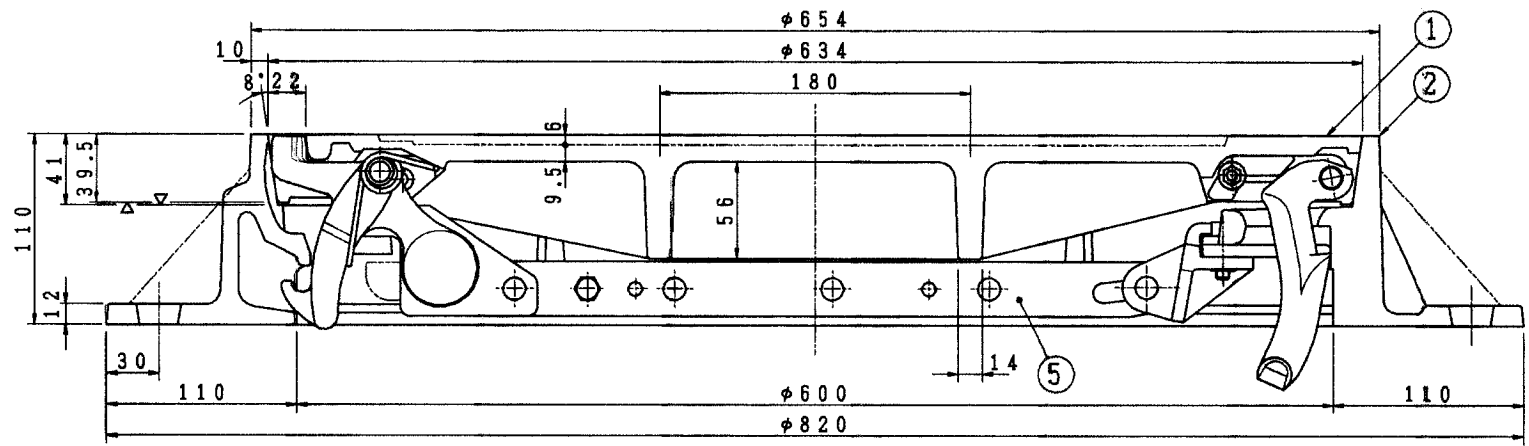
品番	名称	材質	個数	備考
設計	図番	尺度	年月日	

型式 WA-63G-11A (Y390)-02A1

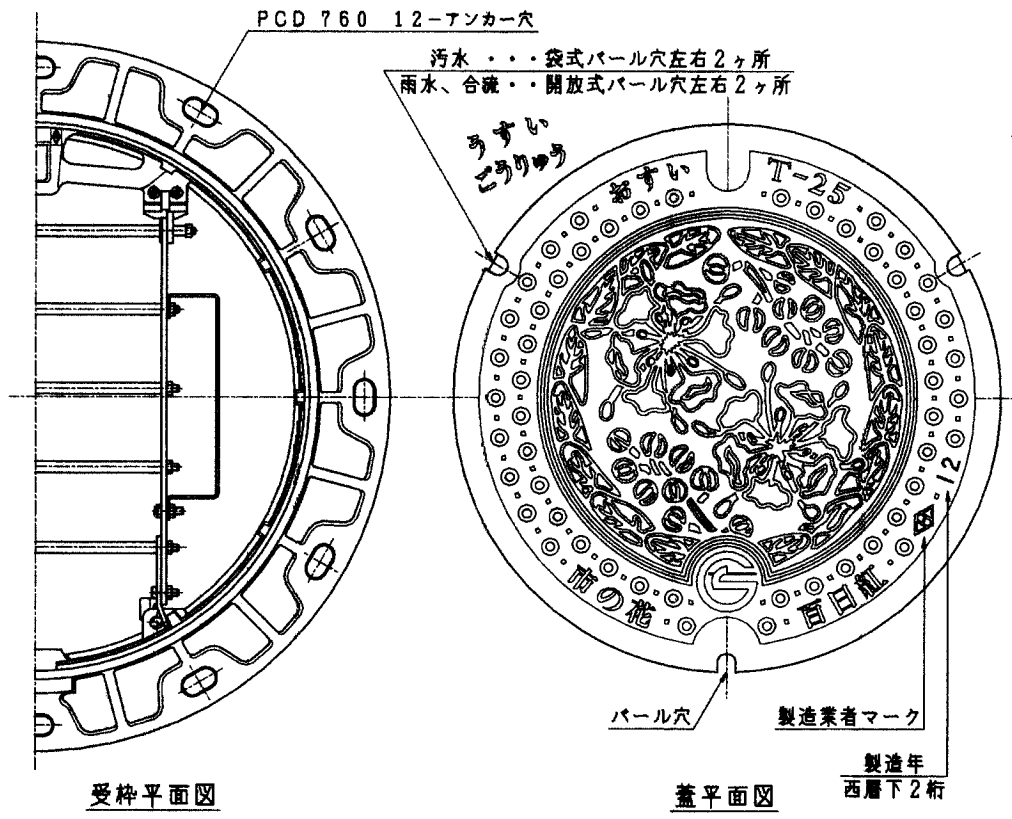
品名 調布市グラウンドマンホール呼び600T25 様子付

日之出水道機器株式会社

01P11845-A-00

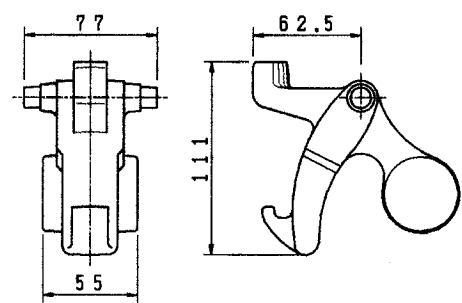


断面

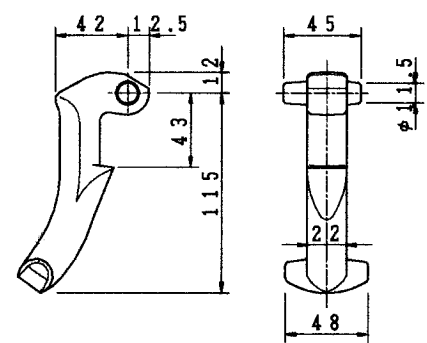


受枠平面図

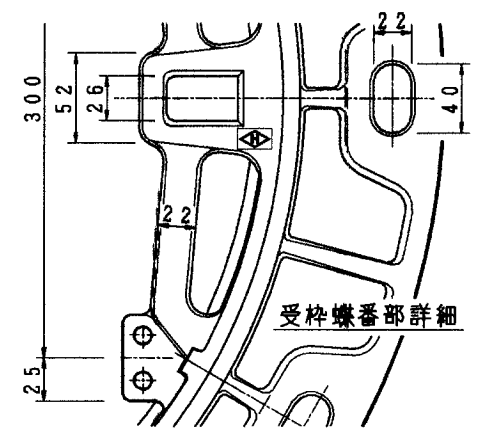
蓋平面図



④ 閉塞ロック詳細

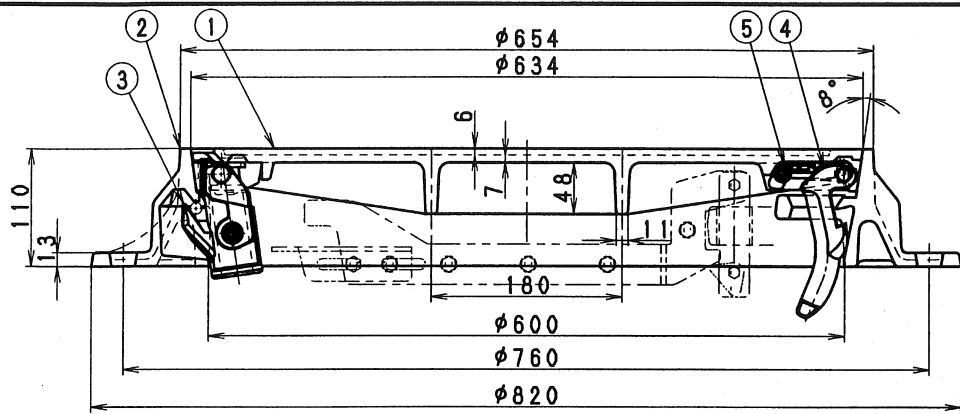


③ 蝶番金物詳細

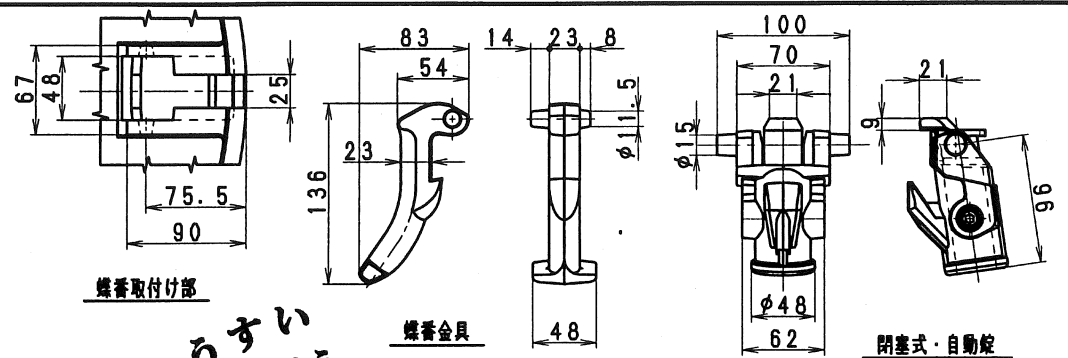


受枠蝶番部詳細

品番	部品名称	材質	個数	備考
5	転落防止梯子	SUS304	1	
4	閉塞ロック	FCD600	1	CR4
3	蝶番金物	FCD600	1	B11
2	受枠	FCD600	1	L3-CR
1	蓋	FCD700	1	
型式	綱布市型	図番	25645	N/O
品名	グラウンドマンホール 呼び600 T-25	転落防止梯子付 (閉塞ロック付)		
縮尺	1/6 1/3	取	製	検
日付	24・02・13	計	図	校



断面図

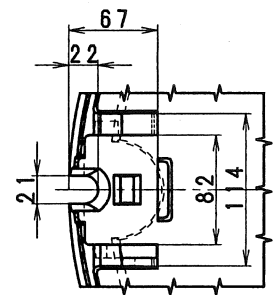
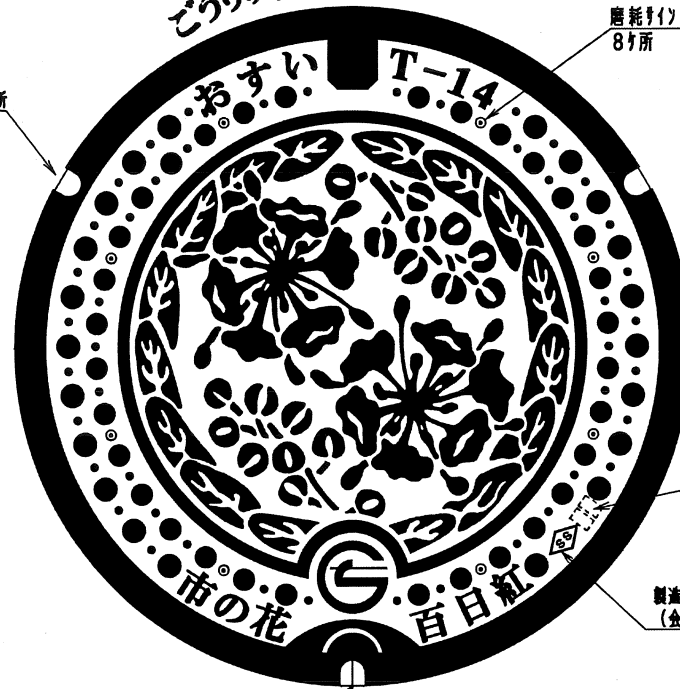
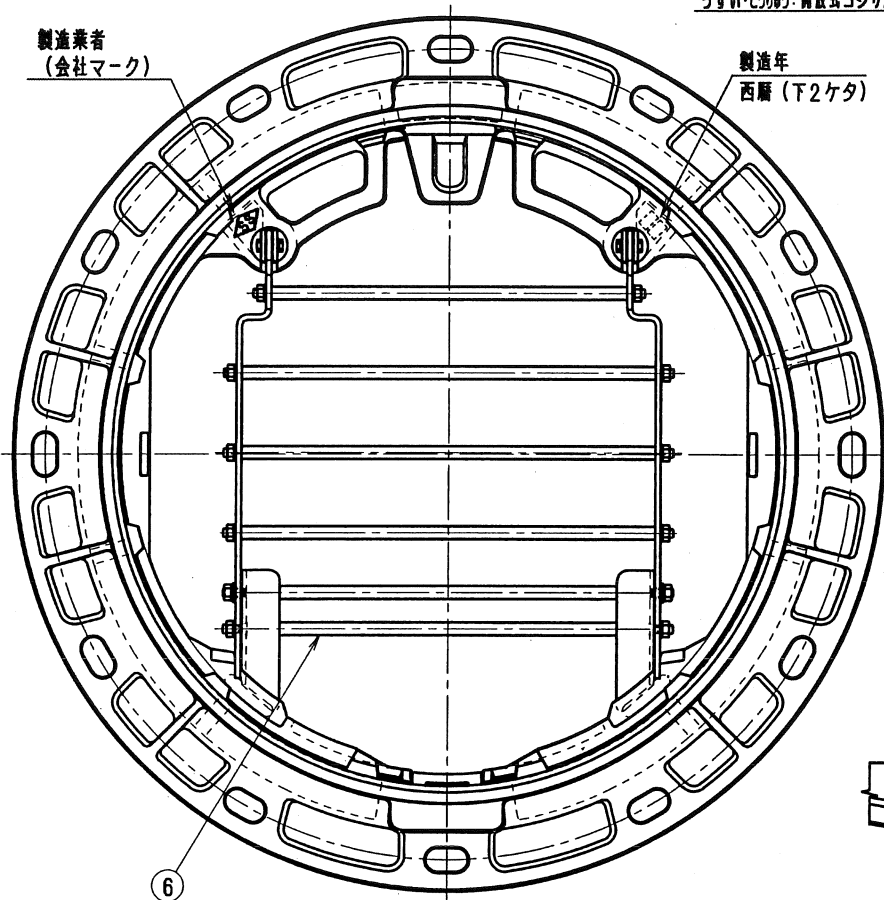


うすい
ごうりゆう

うすい : 蝶式コジリ穴2ヶ所
うすい・ごうりゆう : 開放式コジリ穴2ヶ所

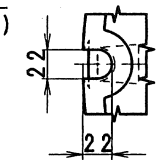
製造年
西暦 (下2ケタ)

製造業者
(会社マーク)

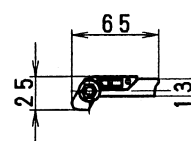
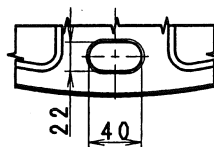


製造年
西暦 (下2ケタ)

製造業者
(会社マーク)



閉閉器具用穴
自動錠部 ふたデザイン図

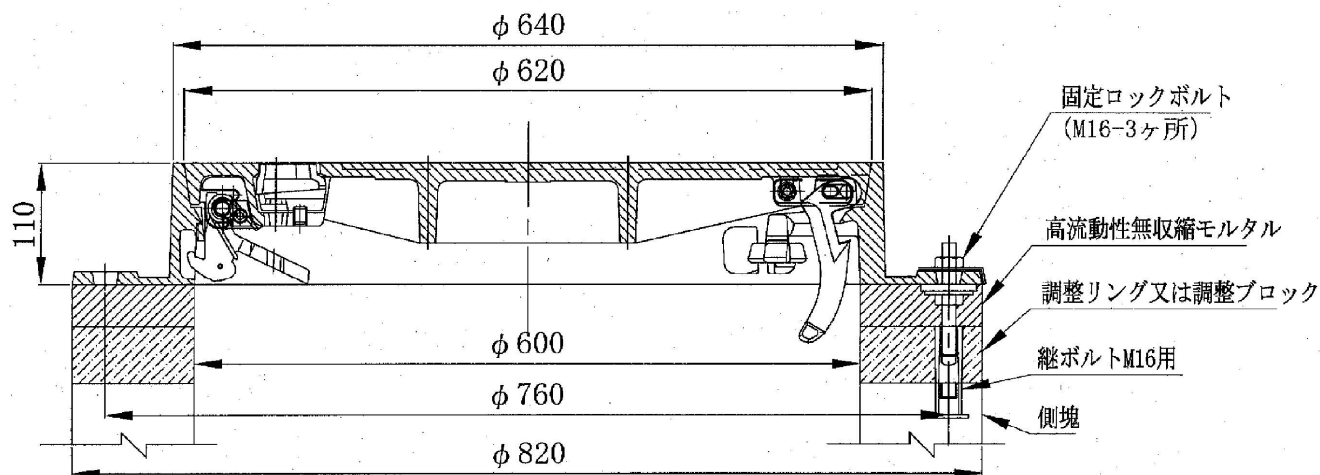


6	転落防止装置	SUS304	1	
5	蝶番止め具	ABS	1	
4	蝶番金具	FCD600	1	
3	自動錠	FCD600, SUS304	1	
2	受枠	FCD600	1	
1	ふた (T-14)	FCD700	1	
品番	品名	材質	数量	備考
承認	校図	設計	製図	名
調布市型グラウンドマンホール呼び600				
T-14 転落防止用梯子付				
日付	尺度	分類コード		
型式 (GSX-63XL)				

スズテック株式会社

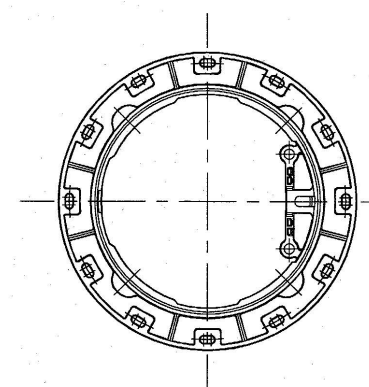
人孔鉄柵据付詳細標準構造図

人孔受柵据付詳細図



⇒ 人孔足掛け金具側

標準取付位置



人孔足掛け金具側

蝶番を人孔の足掛け金具側に

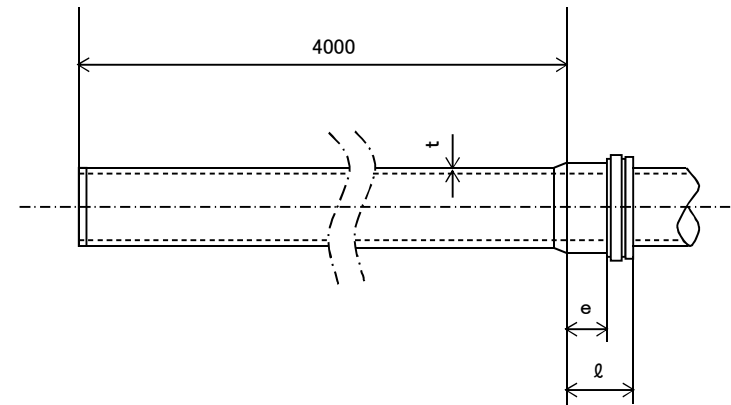
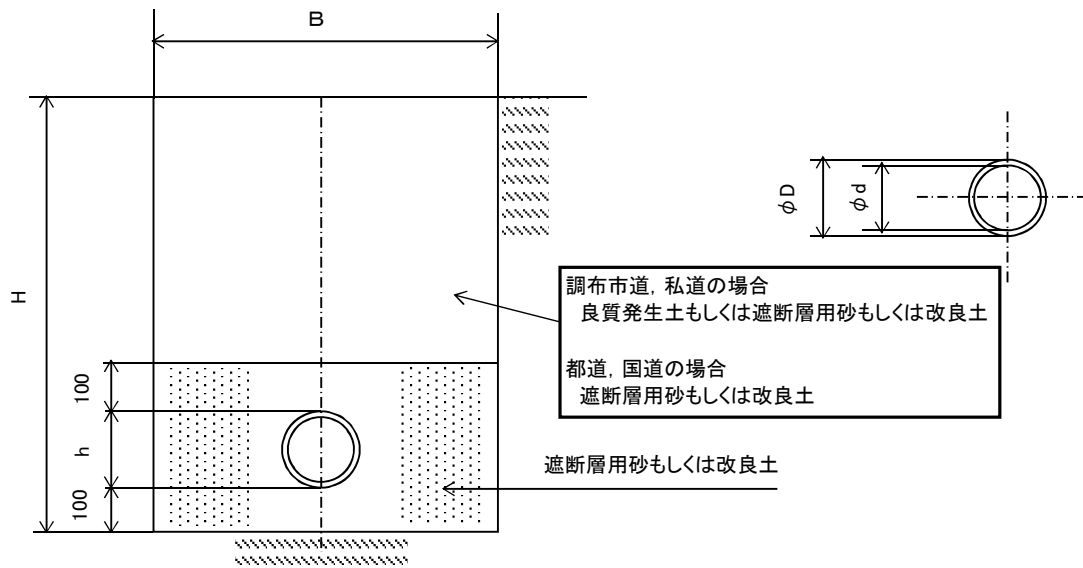
- ※1 この構造図で定める無収縮モルタルは、別紙「高流動性無収縮モルタル仕様書」の条件を満たす製品を使用すること。
- ※2 この構造図で定める調整金具及び固定ボルトは、「日本グラウンドマンホール工業会」会員が取り扱う製品を使用すること。
- ※3 受柵高さ調整部及びボルト・ナット部には、受柵変形防止部材等を使用し受柵の変形を防止すること。
- ※4 急傾斜地においては、自動ロックが外れる可能性があるため、蝶番の位置を地盤が高い方に据え付けること。

管布設標準断面図(VU)

硬質塩化ビニル管布設図
JSWAS-K1

横断面図

縦断面図



寸法表

呼び径	直管部寸法			ゴム輪受口寸法		
	D	d	t(最小)	d ₀	ℓ	e
100	114	107	3.1	115	137	74
125	140	131	4.1	141.2	145	80
150	165	154	5.1	166.2	156	84
200	216	202	6.5	217.3	135	76
250	267	250	7.8	268.6	155	82
300	318	298	9.2	319.9	170	88
350	370	348	10.5	372.2	195	89
400	420	395	11.8	422.5	255	124
450	470	442	13.2	472.8	280	134
500	520	489	14.6	523.1	300	141

山留参考図 (軽量鋼矢板使用の場合)

掘 削 深

	H=1.50m	H=1.60~2.00m	H=2.10~2.50m	H=2.60~3.00m	H=3.10~3.50m	H=3.60~4.00m
断面図						
平面図	<p>土留材全面 (タイプA)</p>	<p>土留材一枚飛び (タイプB)</p>	<p>土留材二枚飛び (タイプC)</p>			

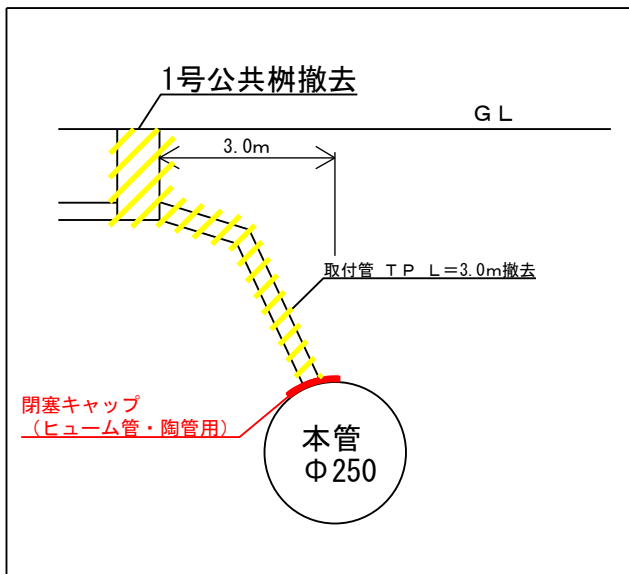
※ 掘削深さが1.5m以下であっても、土質の状況によっては同様に山留めを行い安全を確保すること。

※ 矢板の根入れは20cm以上とること。

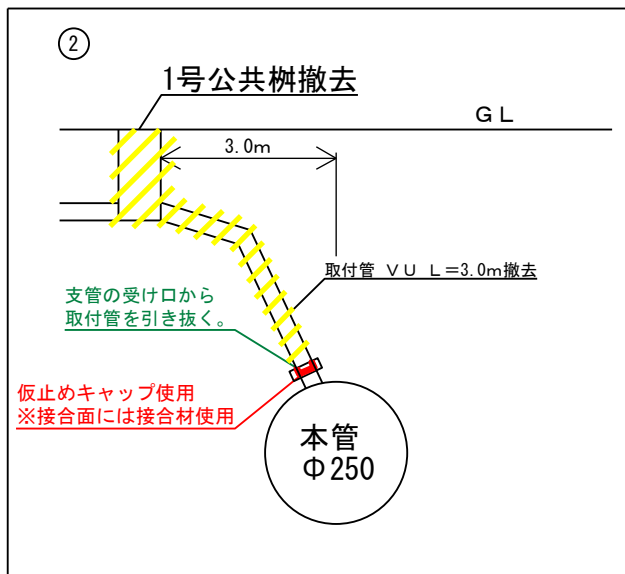
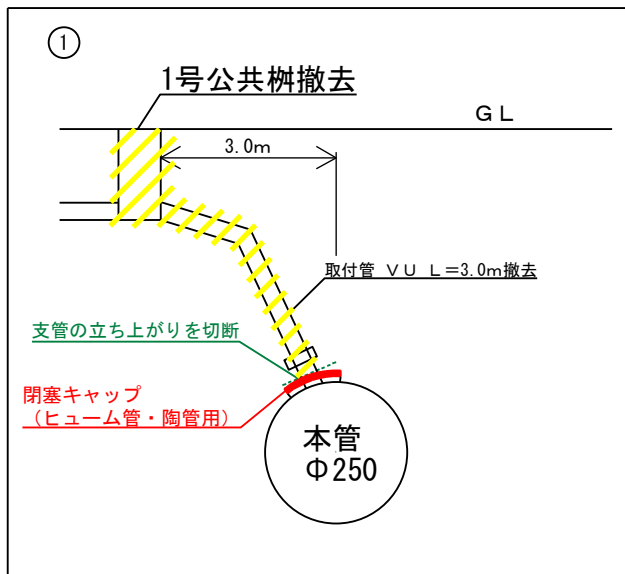
※ 建設工事公衆災害防止対策要綱（国土交通省）に従い、工事を行うこと。

取付管撤去参考図

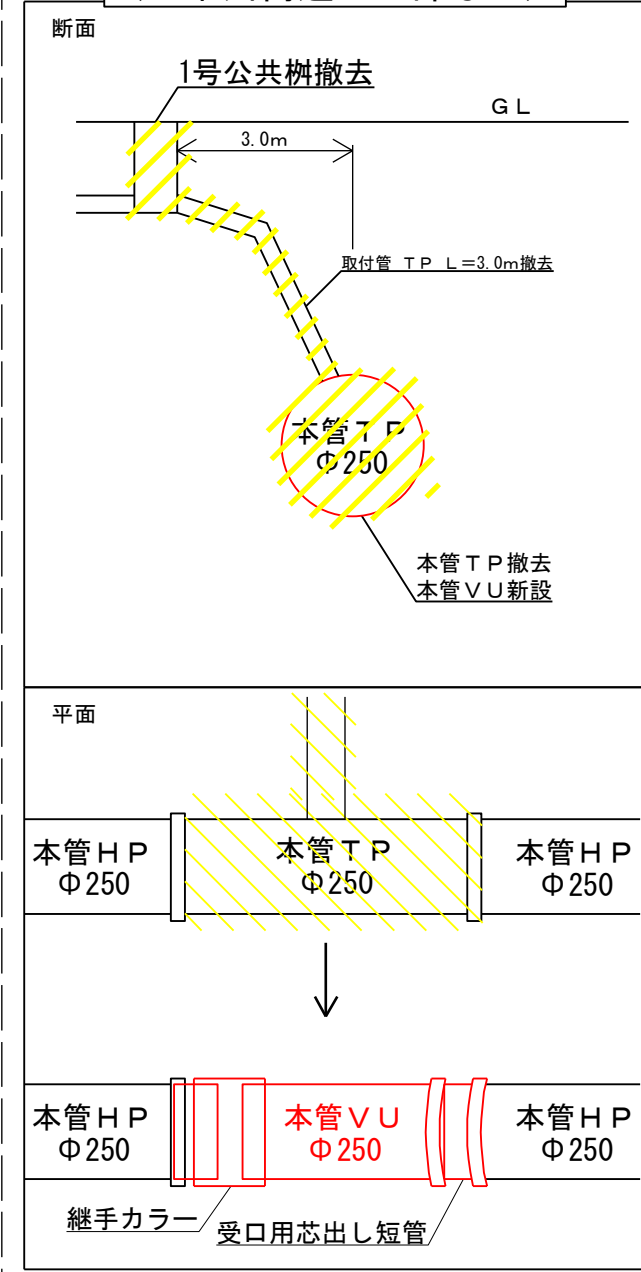
取付管が陶管の場合



取付管が塩化ビニール管の場合 ①. ②のどちらかで施工すること。

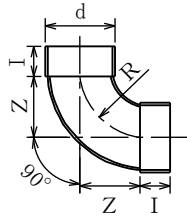


本管が陶管の場合 (旧甲州街道の一部など)



外副管標準構造図

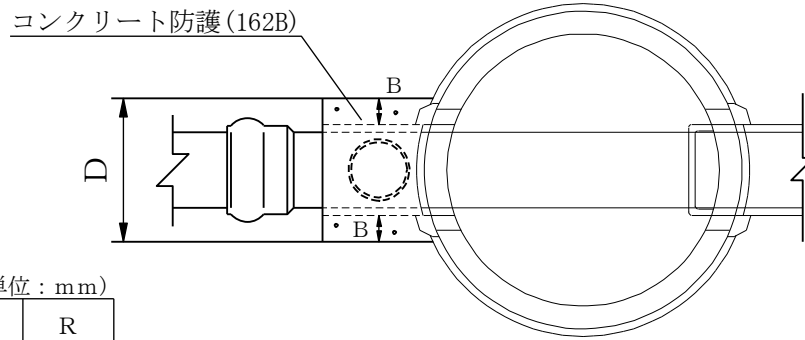
硬質塩化ビニル管副管用継手90° 曲管詳細図



寸法表 (単位: mm)

副管の呼び径	Z	I	d	R
200	196	115	217	196
250	225	140	268	225
300	250	165	319	250

平面図

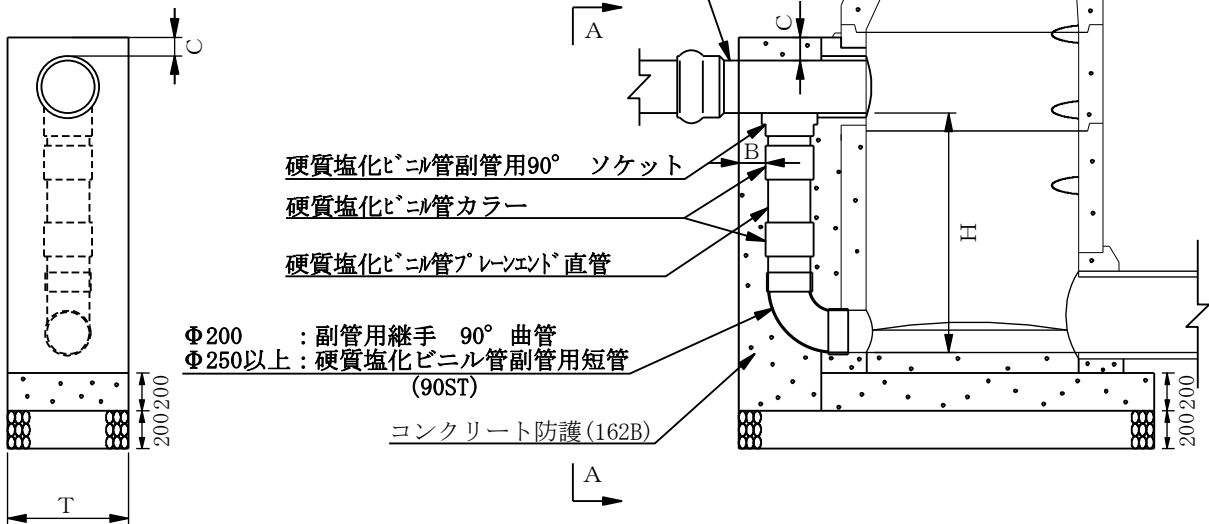


縦断面図

GL

硬質塩化ビニル管副管分岐用マンホール継手又は、
強化プラスチック複合管マンホール受口短管

矢視 A-A



寸法表

(単位: mm)

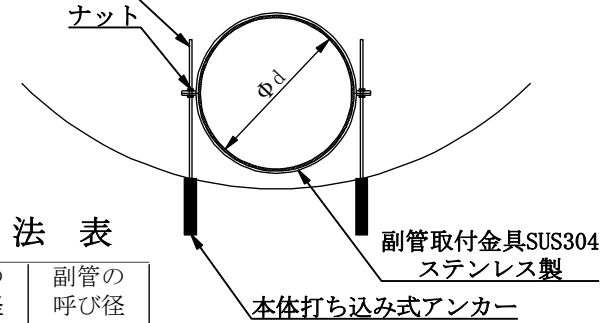
本管の呼び径	副管の呼び径	B	C	D
250	200	100	100以上	650
300	200			650
350	200			650
400	200			650
450	250			700
500	250			750
600	300			850
700	別途協議とする。	100以上	200以上	別途協議とする。
800				
900				
1,000				
1,100				
1,200			200以上	
1,350				
1,500				
1,650				
1,800				
2,000				

内副管標準構造図

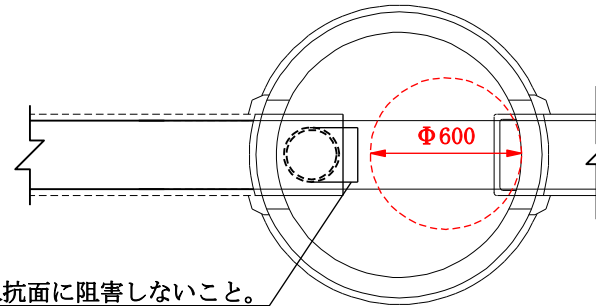
※ 2号人孔以上のみ使用可能

ぶれどめ金具詳細図

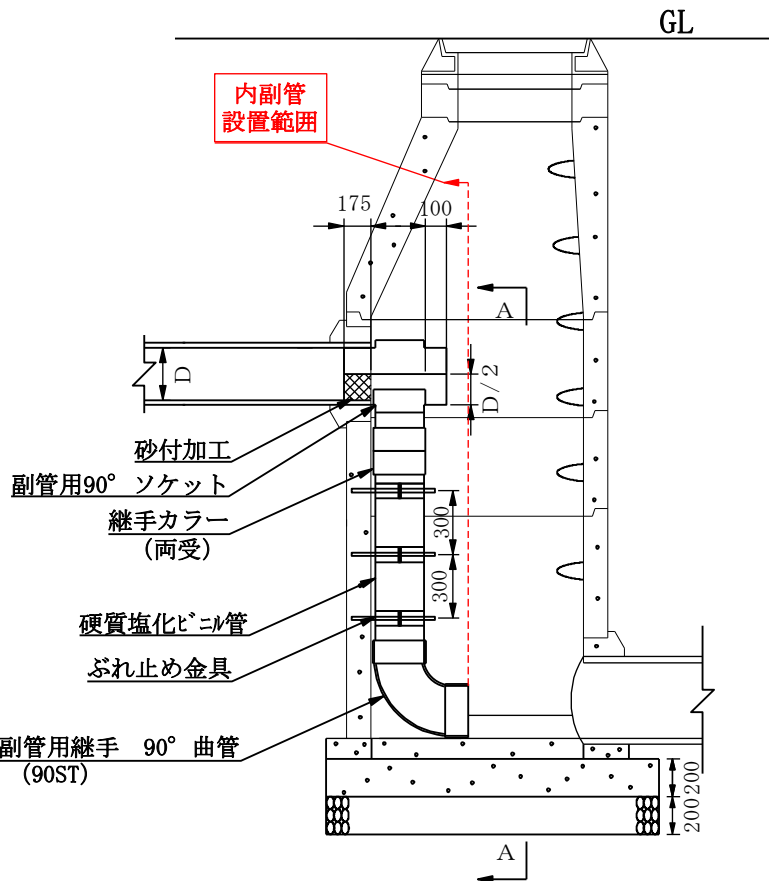
ステンレスホールインアンカーΦ16mm貫入長63mm



平面図



縦断面図



寸法表

本管の 呼び径	副管の 呼び径
250	200
300	200
350	200
400	200
450	250
500	250
600	300
700	別途協議とする。
800	
900	
1,000	
1,100	
1,200	
1,350	
1,500	
1,650	
1,800	
2,000	

A-A 断面

